

# I 使命と沿革

## 1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。

そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

①千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保存して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。

**【収集・保管、調査・研究】**

②資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。**【情報発信】**

③衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。**【学習支援、展示、体験】**

④考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。

**【考古展示】**

⑤専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。**【学習支援、人材育成】**

⑥龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。**【遺跡保護、里山保全】**

⑦まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。**【地域おこし】**

⑧日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。**【国際交流】**

## 2. 沿革

千葉県立房総風土記の丘は各地方の歴史的・風土的な特性をあらわす遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年度9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接に体験して学ぶことができる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれらの統合により恵まれた里山環境の中で原始・古代から近・現代までの衣・食・住・技の移り変わりを体験することができる博物館としての活動を開始。

平成18年4月1日指定管理者制度の導入により、(財)千葉県教育振興財団が千葉県より管理及び運営に関する業務を委託される。

## Ⅱ あゆみ

### 昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

### 昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

### 昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

### 昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

### 昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9月 上総の農家建築工事着工。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第2集刊行。

### 昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着工。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。

- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣工。資料調査報告書第3集刊行。

### 昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、菓子の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。武家屋敷演武「香取神道流」、「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のばっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、菓子の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワいの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

### 昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着工。
- 10月 酒・燃料の店、菓子の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。武家屋敷演武「開流砲術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

### 平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着工。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着工。武家屋敷演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催「むらの架け橋」に決定

農村歌舞伎舞台建築工事着工。

- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業(16mm映画)「房総の諸職一舟大工の世界」完成。資料調査報告書第6集刊行。

## 平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名(館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務)。展示解説会開催(小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店)。
- 5月 企画展「大道芸一往来の芸能者たち」開催(南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽)。8月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 武家屋敷演武「荒木流拳法」開催。企画展「房総のまつり」開催(大戸見の神楽・白粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽)。展示解説会開催(菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店)。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。資料調査報告書第7集刊行。

## 平成3年度

- 5月 企画展「大道芸一往来の芸能者たち」開催(太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽)。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場(農村歌舞伎舞台ほか)、水車小屋公開開始。
- 10月 武家屋敷演武「立身流の形」開催。展示解説会開催(菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、菓の店)。企画展「房総のまつり」開催(木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌)。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破(28日)。
- 3月 下総・安房の農家竣工。資料調査報告書第8集刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

## 平成4年度

- 5月 企画展「大道芸一往来の芸能者たち」開催(和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽)。
- 6月 下総・安房の農家公開開始(15日)。これにより全施設公開となる。常夜燈設置。武家屋敷演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽)。上総の農家屋根葺き替え(主屋半分・長屋門)。
- 11月 管理棟周辺整備工事(石畳)。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

## 平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課(6名)・商家事業課(15名)・農家事業課(10名)の3課に分割。千葉県民俗芸能緊急調査開始(国庫補助事業、平成6年度まで)。伝統芸能上演会「祭囃子」(5月・6月・9月・11

- 月にも)開催(2月「琵琶」、3月「長唄」)。
- 5月 企画展「大道芸一往来の芸能者たち」開催(飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽)。上総の農家屋根葺き替え(主屋半分)。火の見やぐら改修工事竣工。
- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞)。武家屋敷演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。町並みに関する調査報告書第2集刊行。

## 平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。伝統芸能上演会「祭り囃子」(5月・6月・3月にも)開催(1月「三曲」)。
- 5月 企画展「大道芸一往来の芸能者たち」開催(飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽)。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり)。武家屋敷演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな一むらざかいの願い」開催(水車小屋周辺の園路)。千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行(国庫補助事業、平成5年度から)。伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

## 平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。伝統芸能上演会「成田囃子」(5月にも)開催(5月「佐倉囃子」)。
- 5月 企画展「大道芸一往来の芸能者たち」開催(南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り)。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞)。武家屋敷演武「直心影薙刀術」開催。町並み探検隊開催(以後毎年開催)。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。入館者200万人突破(16日)。
- 3月 企画展示「災いくるなII一境にこめた願い」開催(水車小屋周辺の園路)。伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。茶店屋根改修工事。

## 平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」(5月にも)開催(6月狂言「附子」)。

- 5月 企画展「大道芸－往來の芸能者たち－」開催（曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ）。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始（国庫補助事業、平成10年度まで）。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（西大須賀の神楽・白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟）。武家屋敷演武「小笠原流弓術」開催。
- 11月 文部省委嘱事業国際交流事業開催（1月・2月にも）開催。
- 3月 企画展示「災いくるな！Ⅲ－むら・家・野良境の諸相－」開催（水車小屋周辺の園路）。町並みに関する調査報告書第3集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷箒作り完成」。

### 平成9年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」（10月にも）「成田囃子」（6月にも）狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始（平成11年度まで）。
- 5月 企画展「大道芸－往來の芸能者たち－」開催（ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽）
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞）。武家屋敷演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 11月 常設展示「衣・食・住・技」開設（商家町並み2階展示室）。
- 2月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠ－七夕行事を中心に－」開催（上総の農家主屋）。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第1号刊行。

### 平成10年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5月 企画展「大道芸－往來の芸能者たち－」開催（曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工）。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 10月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務（3月まで）。企画展「房総のまつり」開催（野田のつく舞・和泉の三役）。武家屋敷演武「柳生新陰流兵法」開催。

- 11月 常設展示「房総のまち－その歴史と賑わい－」開設（商家町並み2階展示室）。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了（国庫補助事業、平成8年度から）。「町と村調査研究」第2号刊行。

### 平成11年度

- 4月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催（5月「佐倉囃子」、10月「成田囃子」）。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始（4月：桜草、5月：変わりアサガオ、10月：菊以後毎年継続）。
- 5月 企画展「大道芸－往來の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・周防の猿まわし）。春の伝統工芸祭開催（総屋2階）。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（古戸の里神楽・上原神楽囃子）。武家屋敷演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催（商家2階展示室）。房総のむら感謝祭開催。
- 11月 茶道「遠州流」開催
- 12月 北側園路改修工事。
- 2月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場（墓地）を開設。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第3号に特集号として刊行。

### 平成12年度

- 4月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5月 企画展「春のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」「成田囃子」・特別行事「職人市」等）。
- 6月 企画展示「千葉県の七夕馬－草で作ったウマとウシⅣ－」開催。（下総の農家）
- 10月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」「弥正・国府台神楽囃子」等）。入館者300万人突破（15日）。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 11月 写真展「房総の職人たち－清野文男のファインダーがとらえた、伝統の技に生きる人々－」開催。

### 平成13年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市等）。
- 9月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催（下総の農家）。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等）。
- 11月 武芸「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え（商家町並み2階展示室）。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。

「町と村調査研究」第4号刊行。

## 平成14年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催。(昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等)
- 10月 企画展「秋のまつり」開催。(伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等)
- 2月 水車小屋改修工事
- 3月 伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第5号刊行。

## 平成15年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催。(昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工・職人市・映画会等)
- 10月 企画展「秋のまつり」開催。(猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」・「台方麻賀田神社奉納神楽」・「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流」等)千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事 伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

## 平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合(1日)。
- 5月 企画展「春のまつり」開催。(昔のくらし・昔のあそび・猿廻し・職人市・等)
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催。(5日から11月14日まで)
- 11月 企画展「秋のまつり」開催。(猿廻し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演舞「森重流砲術」等)伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「竹なが〜い友だち」開催。(12日から3月6日)
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破。(20日)

## 平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催。(昔のくらしとあそび・職人市・時代衣装変身体験等)
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊び〜見る・作る・学ぶ〜」開催。(4日から11月6日まで)
- 企画展「秋のまつり」開催。(猿廻し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等)伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

## 平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入。(1日)
- 5月 「春のまつり」開催。(昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣装変

身体験等)

- 7月 夕涼み会(7/22・29 8/5・19)開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催。(22日から9月24日まで)
- 10月 共同企画事業「祈りの風景―病魔退散!―」開催。(3日から11月5日まで)「秋のまつり」開催。(猿廻し・民俗芸能・時代衣装変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等)
- 11月 ふるさと祭り(3日)開催。(栄町との共催―演芸・物産展・野点等)
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催。(10日から3月11日まで)

## 平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬る―多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催。(21日から7月1日まで)
- 5月 「春のまつり」開催。(昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣装変身体験等3日から6日)
- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催。(22日から9月2日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(18日・19日)開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催(15日から11月4日まで)
- 11月 合同企画事業「町並み展―古き街並みを訪ねる」開催。(23日から1月6日まで)「秋のまつり」開催。(演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日)
- 1月 「むらのお正月」開催。(2日から4日)トピックス展「新発見資料速報展」開催。(19日から3月9日まで)

## 平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催(19日から6月29日まで)
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)(全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」・「おらんだ楽隊」・「猿まわし」・「飴細工」等)
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催。(12日から9月2日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(16日・17日)(「バナナのたたき売り」・「和船体験」等)
- 9月 企画展「すしが好き!サカナが好き!」開催(27日から11月9日まで)
- 11月 「秋のまつり」開催(全施設演目実施・「江戸時代行列」・「駕籠乗り体験」・「バナナのたたき売り」・「ガマの油売り」・演武「立身流」等)
- 1月 「むらのお正月」開催。(2日から4日)(全施設演目実施・「獅子舞」・「南京玉すだれ」・「餅つき」実演等)トピックス展「房総発掘最前線」開催。(24日から3月8日まで)

## 平成21年度

- 4月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始(指定期間5年)トピックス展「写真で見るむらの自然」開催(18日から6月21日まで)

- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)(昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等)入場者500万人達成(9日)
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(4日から8月2日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(15日・16日)(「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等)
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日)(「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等)
- 10月 企画展「龍女建立—龍角寺古墳群と龍角寺」開催(3日から11月15日まで)
- 11月 「秋のまつり」開催(栄町のふるさと祭りと連携 3日)(「祇園囃子」、「和太鼓」、もちまき大会)等)
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)(「獅子舞」、「餅つき」実演等)「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催(文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22日から2月14日まで)トピックス展「房総発掘最前線」開催(23日から3月7日まで)

## 平成22年度

- 4月 「さくら祭り」開催(3日・4日)トピックス展「写真で見る農家の風景」開催(17日から6月20日まで)
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催(3日から5日まで)(昔のくらしとあそび「木内神楽」、「笹川神楽」、「猿まわし」等)入館者500万人突破(9日)。「房総のむらでシャンソンを」開催(30日)
- 6月 「房総座」開催(6日、10月3日、2月6日)
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(3日から8月1日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(14日、15日)(「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」等)
- 9月 「稲穂まつり」開催(19日、20日)(「北辺田獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等)
- 10月 企画展「豊年満作!農耕図のナゾを解け!!—房総の四季耕作図と農具絵図—」開催(9日から11月23日まで)「歴史の里の音楽会」開催(11日)「写生コンクール作品展」開催(19日から11月26日まで)
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日:栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業)(「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等)
- 12月 トピックス展「下総名所巡りI」開催(18日から2月6日まで)
- 1月 「むらのお正月」開催(2日、3日)(「獅子舞」、「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)
- 3月 東北地方太平洋沖地震(11日14時46分三陸沖を震源(深さ24km規模マグニチュー

ド9.0)とする地震、成田市震度6弱、栄町震度5強)が発生し、本館の施設等は多大な被害を受けた。震災後、30日まで休館となった。

トピックス展「ふるさとの風景・民家」(3月12日から6月19日まで・内3月12日から30日まで臨時休館)

## 平成23年度

- 4月 「さくら祭り」東北地方太平洋沖地震により中止
- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催(3日から5日まで)(昔のくらしとあそび「銚子はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」等)「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(29日)
- 6月 「房総座」開催(5日、10月2日、2月12日)
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(2日から8月14日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(13日、14日)(「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、「花火大会」等)
- 9月 「稲穂まつり」開催(23日、24日)(「歌舞伎&京劇」、「佐倉太鼓」、「かっぱれ踊り」等)
- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学—房総鉄器文化の源流—」開催(8日から11月23日まで)「歴史の里の音楽会」開催(10日)「写生コンクール作品展」開催(18日から11月25日まで)
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日:栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業)(「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等)「〜ありがとう!地域とともに25年〜千葉県立房総のむら地域感謝祭」開催(23日)(「北辺田の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが選ぶ!栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚子の古武道『黒流』演武」等)
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開催(17日から2月5日まで)
- 1月 「むらのお正月」開催(2日、3日)(「獅子舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)「房総のむら写真作品展」(11日から3月4日まで)
- 3月 トピックス展「むらの登り窯り」(3月10日から6月17日まで)

## 平成24年度

- 4月 「さくら祭り」開催(7日・8日)江戸太神楽・大江戸玉すだれ(7日)・和妻(8日)・箏・舟遊び・桜ガイドツアー。
- 5月 「春のまつり」開催(3日~5日)。佐倉囃子(3日)・浦安囃子(3日)・けん玉パフォーマンス(4・5日)・レトロ写真館・時代

衣裳変身体験・猿まわし(3日)・忍者道場(3日)・福相描き(4日)・チンドン・チャンバラ(5日)・紙芝居・昔語り・竹とんぼ作り(3日 栄町建設協会、4日 国際竹とんぼ協会)・スーパー紙とんぼ作り・トレイライダー・クルクルコプター作り・けん玉あそび(4・5日)

音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful place」開催。(20日・旧学習院初等科正堂)。

NPO 法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルートコンサート」開催(27日・旧学習院初等科正堂)。

7月 「房総座」開催(7月8日、10月14日、2月3日)。

8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりーちはら台遺跡ー」開催(8月4日～9月17日)。「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。

9月 「稲穂まつり」開催(22日・23日)。総浜太鼓(22日)・登戸の神楽獅子(23日)・狂言ってなに?楽しい狂言講座(22日)・面白パフォーマンス(22日)・南京玉すだれ(22日)・狂言(23日)・曲芸(23日)・滑稽語り芸(23日)・足長ダイダラボッチ・けん玉パフォーマンス・時代衣裳変身体験・紙芝居・昔語り・レトロ写真館・舟遊び・稲の品種解説・稲穂プレゼント・木積の藤箕製作技術(23日)・利き酒会

10月 企画展「むらの自然」開催(10月6日～1

1月25日)。

「歴史の里の音楽会」開催(8日)。

房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」商標登録(26日)

11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匝瑳市 西本町囃子連)・大道芸(ちんどん、紙切り)・餅まき大会(大人向け)・菓子まき(子ども向け)・民舞、和太鼓演奏、刃物販売、陶器市、茶席。  
「地域感謝デー」開催(23日)。  
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」お披露目(23日)

12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(12月15日～2月24日)。

1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。「獅子舞」上演(2日)。「猿まわし」上演(2日)。「江戸糸あやつり人形」上演(3日)。「ちんどん・口上」上演(3日)。「箏」演奏(2・3日)。「干支の絵馬」プレゼント。

2月 「染色コース作品展」開催(2月27日～3月10日)。  
「組紐コース作品展」開催(2月27日～3月10日)。

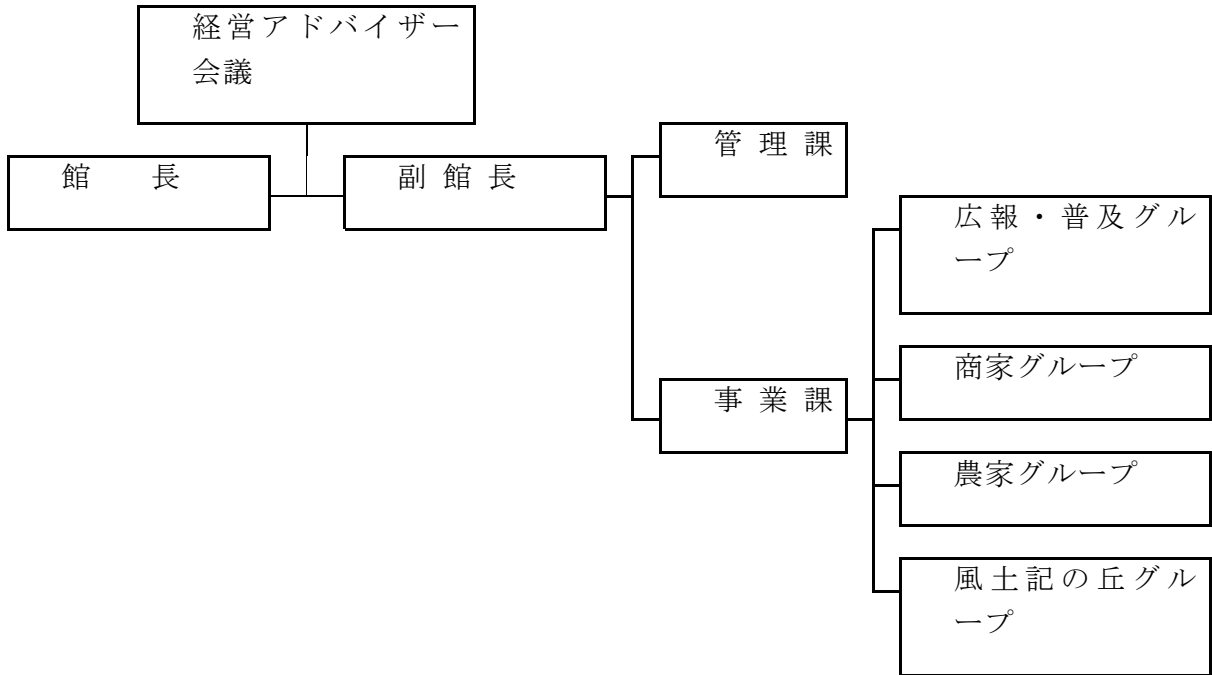
3月 トピックス展「梵天ってなんだろう?」開催(3月9日～6月9日)。  
入館者600万人突破(24日)

### Ⅲ 管理・運営

#### 1. 組織・職員

##### (1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



##### (2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 平成25年3月10日～25年3月31日)

氏名	役職	備考
大塚初重	明治大学名誉教授	
福本朋子	千葉県ユニセフ協会事務局長	
菊池眞太郎	元千葉県立大利根博物館長	
辻田耕一郎	ホテル日航成田総支配人	
川原裕二	八街市立実住小学校長	



## イ 開催状況

第1回 平成25年3月10日（日） 出席委員4名

報告事項 平成24年度事業実施状況について  
平成25年度事業計画について

協議事項 マスコットキャラクターについて  
成田空港周辺ホテルとの連携について 他  
館内現状視察

### (3) 職員及び事務分掌

職員数は県派遣職員10名

課名	職名	氏名	分掌事務
	館長	豊田佳伸	
管理課	課長	吉井秀紀 本宮麻子	課内全般 会計、施設管理
事業課 (広報・普及グループ) (商家グループ)	課長 グループ長 グループ長	小久貫隆史 高橋覚 鈴木敬子	課内全般 グループ分掌事務の総括 グループ分掌事務の総括
	上席研究員	植野百代	本・瓦版、紙、瀬戸物、細工、畳の店 めし屋、そば屋、川魚、お茶、菓子の店
	上席研究員	榎美香	小間物、呉服、木工所、鍛冶屋の店
	上席研究員	郷田良一	酒・燃料、薬の店、団体体験、武家屋敷
(農家グループ)	グループ長	立和名啓人	グループ分掌事務の総括、上総の農家
	上席研究員	藤崎芳樹	下総・安房の農家
(風土記の丘グループ)	グループ長	吹春俊光	グループ分掌事務の総括
	上席研究員	折原繁	資料管理、調査研究

※（公財）千葉県教育振興財団が雇用した期間雇用職員は90名である。

## 2. 施設・設備

### (1) 敷地 約51ha (約504.923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地蔵・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haにおよぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳と共に、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、コスモス畑、オリエンテールリングコース8ポスト約4km、遊歩道全長約5kmなどが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4カ所） 大型車12台 普通車350台（身障者対応4台含）

### (2) 建物

78棟 約9,045㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

施設名	面積(㎡)	構造
管理棟	796.81	鉄筋コンクリート造, 瓦葺(地下1階73.41㎡, 1階352㎡, 2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)	502.81	鉄骨造, 銅板葺 (1階 256.14㎡, 2階 246.67㎡)
施設名	面積(㎡)	構造
商	めし屋	77.76 木造, 2階建, 棧瓦葺
	そば屋	68.06 木造, 2階建, 棧瓦葺
	川魚の店	24.30 木造, 平屋, 棧瓦葺
	(附属施設)	111.24 鉄骨造, 平屋, アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76 土蔵造, 2階建, 棧瓦葺
	菓子の店	58.32 土蔵造, 2階建, 棧瓦葺
家	(附属施設)	111.24 鉄骨造, 平屋, アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32 木造, 2階建, 棧瓦葺
	呉服の店	68.04 土蔵造, 2階建, 棧瓦葺
	(附属施設)	111.24 鉄骨造, 平屋, アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04 土蔵造, 2階建, 棧瓦葺
	紙の店	77.76 木造, 2階建, 棧瓦葺
(附属施設)	111.24 鉄骨造, 平屋, アスファルトシングル葺	

町	酒・燃料の店	77.76	土蔵造，2階建，棧瓦葺
	薬の店	58.32	木造，2階建，棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造，平屋，アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造，2階建，棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造，2階建，棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造，平屋，アスファルトシングル葺
並	瀬戸物の店	42.12	木造，平屋，棧瓦葺
	木工所	42.12	木造，平屋，棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造，平屋，棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造，平屋，アスファルトシングル葺
武家敷	主屋	74.96	木造，平屋，茅葺
	離れ	44.95	木造，平屋，瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造，平屋，瓦葺
上総の農家	主屋	192.79	木造，平屋，茅葺
	長屋門	35.87	木造，平屋，茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造，2階建，瓦葺
	納屋	18.33	木造，平屋，茅葺
	馬小屋	19.52	木造，平屋，茅葺
	木小屋	16.20	木造，平屋，茅葺
	作業小屋	48.60	木造，平屋，茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造，平屋，瓦葺
おまつり 広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造，平屋，茅葺
	水車小屋	28.52	木造，平屋，杉皮葺
	茶店	34.02	木造，平屋，杉皮葺
下総の農家	主屋	198.26	木造，平屋，茅葺
	長屋門	59.50	木造，平屋，茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造，平屋，茅葺
施設名		面積(m <sup>2</sup> )	構造
下総の農家	木小屋	19.87	木造，平屋，茅葺
	作業小屋	48.60	木造，平屋，茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造，平屋，瓦葺
安房の農家	主屋	185.25	木造，平屋，茅葺
	馬小屋	36.75	木造，平屋，茅葺
	灰小屋	25.69	木造，平屋，茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造，平屋，瓦葺
その他	東屋(4棟)	80.19	木造，平屋，瓦葺(20.52m <sup>2</sup> ×3棟，18.63m <sup>2</sup> ×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋，瓦葺(28.8m <sup>2</sup> ×5棟，30.62m <sup>2</sup> ×1棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造，平屋，陸屋根(各41.05m <sup>2</sup> )
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造，平屋，陸屋根

	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造, 平屋, アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造, 平屋, 瓦葺 (各9.72㎡)
	計	5,117.59	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟)

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造, 陸屋根(地下1階372.33㎡, 1階1,082.68㎡, 中2階19.25㎡, 2階1108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造, 平屋, スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造, 寄棟造, 平屋, 茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造, 寄棟造, 平屋, 茅葺, 県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造, 平屋, 陸屋根
	収蔵庫	156.20	平屋, 陸屋根(57.6㎡×1棟, 49.30㎡×2棟)
計		3,928.38	

### (3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

### (4) 文化財建造物の保存・整備

民家については、薪ストーブによる建物の燻蒸を冬期に実施した。

## IV 事業報告

### 企画展等

#### (1) さくら祭り

4月7日（土）・8日（日）の2日間、館内で咲き誇る「桜」を紹介し、「桜」に関する実演、体験を実施した。また栄町、栄町観光協会が行う「栄町さくら祭り」と協働し、地域文化の振興に寄与した。

#### ア 事業内容

##### (ア)特別イベント

- ・江戸太神楽
- ・大江戸玉すだれ（7日）
- ・和妻（8日）
- ・箏
- ・舟遊び
- ・桜ガイドツアー

##### (イ)実演・体験

- ・農 家：土間ぼうきと竹のぽっくり作り、コースター、竹日和、
- ・武 家：野点
- ・商 家：千代紙ろうそく、紙漉き、畳のコースター、絵付け、祝い箸作り、太巻き寿司（実演）、桶屋の技（実演）
- ・風土記：古代のアクセサリー作り

##### (ウ)伝統的工芸品店先販売

大川巧修（和菓子）、穂積 実（つまみ簪）、高木末吉（桶）、北島和男（刃物）

##### (エ)特別販売

- ・館内生産物等 桜グッズ、綿あめ、桜まんじゅう、そば、喫茶
- ・地元生産物販売 駄菓子（田中商店）、和菓子（久保木製菓、八木清）、軽食（富士木フーズ）、酒（山田酒店）、餅（岩佐農園）

#### イ 体験者数

2,532人：土間ぼうき56人、竹のぽっくり43人、竹日和37人、コースター52人、野点139人、千代紙ろうそく184人、紙漉き152人、畳のコースター作り160人、絵付け185人、祝い箸作り280人、桜ガイドツアー31人、舟あそび697人、綿あめ427人、古代のアクセサリー作り89人

## ウ 入館者数

9,671人（7日 4,023人、8日 5,648人）

## (2) 春のまつり

5月3日（火・祝）～5日（木・祝）の3日間、「あそびと暮らし」をテーマに商家、武家屋敷、農家、風土記の丘資料館等の各施設で様々な実演や体験を実施した。

## ア 事業内容

### (7)展示（生活歳時記）

- ・鯉のぼり・鍾馗幟（おまつり広場）
- ・端午の節供（商家・武家）

#### (イ)特別イベント

- ・佐倉囃子（3日）
- ・浦安囃子（3日）
- ・けん玉パフォーマンス（4・5日）
- ・レトロ写真館
- ・時代衣裳変身体験
- ・猿まわし（3日）
- ・忍者道場（3日）
- ・福相描き（4日）
- ・チンドン・チャンバラ（5日）
- ・紙芝居
- ・昔語り
- ・竹とんぼ作り（3日 栄町建設協会、4日 国際竹とんぼ協会）
- ・スーパー紙とんぼ作り
- ・トレイライダー・クルクルコプター作り
- ・けん玉あそび（4・5日）

### (ウ)実演・体験等

- ・農 家：機織りコースター作り
- ・武 家：甲冑試着（5日）、野点（3・4日）、茶の湯入門（5日）
- ・商 家：千代紙ろうそく作り、鯉のぼり作り、桶屋の技（実演、3・4日）、鍛冶屋の技（実演、5日）
- ・掘 割：和船体験、しゃぼん玉遊び、どろめんこの絵付け、タガ細工
- ・風土記：縄文ハンター（3・4日）、勾玉・琥珀玉作り（5日）
- ・おまつり広場：昔の遊び（竹馬、ベーゴマ、こま、紙鉄砲とぼし）、風車作り、竹の紙鉄砲と遊び

## (エ)伝統的工芸品店先販売

岩館和己（下駄）、岩崎雅子（煎餅）、大川巧修（和菓子）、穂積実（つまみ簪）、川添睦子（七宝焼）、高木末吉（桶）、矢吹覚（べっこう細工）、北島和男（刃物）、森隆夫（雨城楊枝）、米井仁（畳製品）

## (オ)特別販売

- ・学校生産物の販売 3日 成田西陵高等学校、下総高等学校、香取特別支援学校
- ・地元生産物販売 駄菓子（田中商店）、軽食（富士木フーズ）、カステラ（八木清）、DOAX（軽食）、軽食（渡辺商店）、鈴乃屋（軽食）、和菓子（久保木商店）、軽食（現代商事）、風船（伊藤ゴム風船工業所）ねむの木（手芸品等）

## イ 体験者数

8,278人：時代衣裳変身体験451人、昔語り224人、紙芝居416人、甲冑試着84人、茶の湯入門137人、和舟体験846人、どろめんこの絵付け1,058人、タガ細工361人、千代紙ろうそく516人、鯉のぼり作り510人、綿あめ作り635人、きなこあめ(640)、機織りコースター作り97人、竹の紙鉄砲作り421人、風車作り506人、新鮮野菜の収穫202人、しゃぼん玉遊び960人、竹とんぼ作り220人、縄文ハンター258人、勾玉・琥珀玉作り161人

## ウ 入館者数

19,181人（3日 625人、4日 7,179人、5日 11,377人）

## (3) むらの縁日・夕涼み

8月11日（土）・12日（日）の2日間、開館時間を午後8時まで延長し、「涼む」をテーマに演目を展開した。栄町教育委員会とNPO法人生涯学習応援団ちばの協力のもと、日中は夏に因んだ製作体験を中心に演目を展開、夕方からは花火や映画会、振り売りや縁日、新内流しなどなどを再現し、夏の涼を楽しんでもらう企画とした。

## ア 事業内容

### (ア)特別イベント

- ①〈日中〉舟遊び、竹の水鉄砲、紙芝居、子どもみこし、麦茶ぶるまい、江戸の売り声、軽業芸
- ②〈夕方〉怖〜い昔語り、新内流し・三味線体験、花火大会・星空映画会（栄町教育委員会協力）など

### (イ)体 験

茶道、てんつき、古代の飾り作り、どろめんこ、染め紙うちわ作り、風鈴の絵付け、揚弓、射的遊び、水ヨーヨー釣り、金魚すくい、竹の提灯作りなど

## (ウ)伝統工芸品・食品販売

江戸つまみ細工、そば、西瓜、冷やしあめ、かき氷、ラムネ、アイスクンデューなど

## (エ)情景展示

虫売り

## イ 体験者数

9,054人：茶道130人、てんつき1,030人、原始・古代の飾り作り94人、舟遊び773人、紙芝居252人、染め紙うちわ作り327人、竹の水鉄砲107人、怖〜い昔語り111人、揚弓506人、射的980人、どろめんこ751人、金魚すくい576人、風鈴の絵付け669人、線香花火作り321人、子どもみこし142人、縁台将棋26人、涼しい音を作ろう110人、水ヨーヨー釣り894人、星空映画会580人、竹の提灯作り88人、三味線体験102人、麦茶ぶるまい485人

## ウ 入館者数

13,331人（8月11日（土）5,118人、12日（日）8,219人）

うち4時30分以降の入館者数1,150人（8月11日455人、12日695人）

## (4) 稲穂まつり

9月22日（土・祝）・23日（日）の2日間、「収穫への感謝」をテーマに、米関連製品の実演や販売等をとおして、「収穫」の季節を身近に感じる場を提供するとともに、大道芸や民俗芸能の実演などにより「まつり」のにぎやかさを演出し、収穫の喜びを体感した。

## ア 事業内容

### (ア)特別イベント

- ・総浜太鼓（9月22日）
- ・登戸の神楽獅子（9月23日）
- ・狂言ってなに？楽しい狂言講座（9月22日）
- ・面白パフォーマンス（9月22日）
- ・南京玉すだれ（9月22日）
- ・狂言（9月23日）
- ・曲芸（9月23日）
- ・滑稽語り芸（9月23日）
- ・足長ダイダラボッチ
- ・けん玉パフォーマンス
- ・時代衣裳変身体験
- ・紙芝居・昔語り
- ・レトロ写真館



- ・舟遊び
- ・稲の品種解説・稲穂プレゼント
- ・木積の藤箕製作技術（9月23日）
- ・利き酒会

#### (イ) 実 演・体 験

かんたんモナカ（菓子のお店）、稲穂結びの飾り紐（小間物のお店）、組子のコースター作り（木工所）、祝い箸作り（堀割広場）、でんでん太鼓作り（堀割広場）、すずめ焼き（川魚のお店）、ねりあめ・冷やしあめ（めし屋）、茶の湯体験（武家屋敷）、機織りコースター作り（下総の農家）、落花生の収穫体験（安房の農家）、俵作り（上総の農家）、縄ない（上総の農家）、もちつき（上総の農家）、縄文ハンター（風土記の丘資料館）、勾玉・こはく玉作り（風土記の丘資料館）

#### (ウ) 販 売

- ・商 家 穂積 実（つまみ細工）、岩崎雅子（煎餅）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、川添睦子（七宝）
  - ・むらの市 お米アイス、駄菓子、焼きそば、軽食等
  - ・通常営業：そば屋、お茶の店2階喫茶、おまつり広場茶店、総屋売店
- ※日付記載のないものは全日実施

#### イ 体験者数

1,271人：稲穂結びの飾り紐34人、祝い箸作り78人、紙芝居78人、かんたんモナカ189人、利き酒42人、組子のコースター49人、機織りコースター30人、勾玉・琥珀玉作り10人、時代衣裳変身体験105人、縄文ハンター31人、茶の湯体験17人、でんでん太鼓106人、縄ない体験30人、水あめ192人、昔語り43人、落花生の収穫29人、舟遊び208人

#### ウ 入館者数

3,709人（22日 2,768人、23日 941人）

#### (5) ふるさとまつり

11月3日（土・祝）に、文化活動の場として広く地域住民に房総のむらを開放し、芸能の披露や作品の展示など各分野における芸術的・文化的行事を通して、地域文化の振興に貢献することを目的として、「第36回ふるさとまつり」が開催された。房総のむら友の会が主催し、共催として房総のむら、NPO法人栄町観光協会、後援として栄町が協働し、事業を実施した。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・ 祇園囃子（匝瑳市 西本町囃子連）
- ・ 大道芸（ちんどん、紙切り）
- ・ 餅まき大会（大人向け）
- ・ 菓子まき（子ども向け）
- ・ 民舞、和太鼓演奏、刃物販売、陶器市、茶席

### (イ) 展 示

- ・ 江戸菊の展示（商家町並み）

### (ウ) 実 演・体 験

煎餅焼き（菓子の店）、綿あめ作り（川魚の店）、千代紙ろうそく（酒・燃料の店）、紙漉き（紙の店）、祝い箸作り（木工所）、浮世絵の摺り（本・瓦版の店）、祝い箸作り（掘り割り広場）、土人形（瀬戸物の店・実演）、菓作り（菓の店・実演）、べっこう細工（細工の店・実演）、鍛冶屋の技（鍛冶屋・実演）、和船体験（堀割）、甲冑・打掛試着（武家屋敷）、風車作り（上総の農家）、機織りコースター作り（下総の農家）、さつま芋の収穫（安房の農家）、縄文ハンター（風土記の丘資料館）

### (エ) 伝統的工芸品店先販売

穂積実（江戸つまみ簪）、大川功修（和菓子）、岩館和己（下駄）、北島和男（刃物）、矢吹覚（べっこう細工）

### (オ) 特別販売

- ・ 館内生産物等 ふかし芋、そば、餅、雑煮、喫茶
- ・ 地元生産物販売 駄菓子（田中商店）、和菓子（久保木製菓）、軽食（富士木フーズ、渡邊商店、現代商事、オリーブ亭）、酒（山田酒店）、餅（岩佐農園）
- ・ 学校販売 成田西陵高等学校、下総高等学校、印旛特別支援学校、香取特別支援学校

## イ 体験者数

2,025人：甲冑試着28人、打掛試着20人、千代紙ろうそく159人、祝い箸作り129人、煎餅焼き393人、風車作り282人、さつま芋の収穫71人、機織りコースター作り30人、縄文ハンター159人、和船体験411人、綿あめ作り264人、紙漉き59人

## ウ 入館者数

21,375人

## (6) 地域感謝デー

開館25周年を記念して平成23年度に開催した「～ありがとう！地域とともに25年～千葉県立房総のむら地域感謝祭」を発展させ、11月23日(金・勤労感謝の日)に「地域感謝デー」と名称を変えて開催した。千葉県に在住・在勤している方の入場料を無料にし、地元住民への感謝の意を込めた催し物を行うことで、房総のむらを身近に感じる場を提供するとともに、地域への感謝を表す機会とした。

### ア 事業内容

#### (7)特別イベント

- ・千葉県在住・在勤者は入場料無料とした。
- ・「神道夢想流杖術」の演武（農村歌舞伎舞台）
- ・「矢口獅子舞」上演（農村歌舞伎舞台・千葉県無形民俗文化財連絡協議会主催）
- ・房総のむらマスコットキャラクターのお披露目（農村歌舞伎舞台）
- ・ユニセフ・ラブウォーク（同時開催）
- ・栄町商工会によるステンドシール体験教室（「子育て応援！チーパスの店事業」）
- ・市川歴史博物館ボランティアによる木挽き体験
- ・「第二回あなたが選ぶ！栄町特産品スイーツグランプリ」結果報告と優秀作品の販売

#### (4)体 験

##### ①商家・武家屋敷

茶道（武家屋敷）、甲冑・打掛試着（武家屋敷）、絵付け（小皿）（瀬戸物の店）、祝い箸作り（木工所）、折り本のカレンダー（本・瓦版の店）、手つきかご（細工の店）千代紙ろうそく（酒・燃料の店）

##### ②農家

縄ない体験（上総の農家）、機織りコースター（下総の農家）

##### ③風土記の丘資料館

貝のアクセサリー作り

#### (ウ)販 売

商家：江戸つまみ簪、七宝焼、べっこう細工、張り子、刃物、下駄、和菓子、煎餅、  
栄・成田の名産品：（上総の農家畑脇園路）ジュークセルバーガー、黒大豆製品、民芸品、落花生製品、和洋菓子・羊羹、川魚加工品、漬物、千葉の地酒  
ご当地グルメ：（上総の農家畑脇園路）小江戸佐原ジャージャー焼きそば、印西みそピーから揚げ、蓮沼いわし丼、さんがバーガー、印旛沼うなぎのネギま・川魚、いわしバーグ、勝浦タンタン丼  
栄町特産品スイーツ：（よしず小屋）、黒豆の生カステラ、黒豆饅頭、黒豆のパイ、黒豆の塩大福、米粉シフォンケーキ、ドラパン  
通常営業：お茶の店 2階喫茶、おまつり広場茶店、総屋売店

## (E)その他

同時開催：ユニセフ・ラブウォーク

### イ 体験者数

486人（千代紙ろうそく作り44人、手つきかご13人、折り本カレンダー40人、千代紙ろうそく44人、祝い箸作り50人、絵付け（小皿）60人、茶の湯体験12人、甲冑試着22人、打掛試着13人、縄ない7人、機織りコースター21人、貝のアクセサリー作り25人、ユニセフ・ラブウォーク115人）

### ウ 入館者数

1,483人

## (7) むらのお正月

平成25年1月2日（水）～3日（木）の2日間、日本の伝統的な正月を紹介し理解を図る目的で、年の始まりの華やかさを再現した演目などを実施した。

### ア 事業内容

#### (ア) 展 示

- ・門松（大木戸・商家・農家）
- ・正月風景（商家・武家・農家）

#### (イ) 特別イベント

- ・「獅子舞」上演（2日 総屋前・商家町並み）
- ・「猿まわし」上演（2日 お祭り広場）
- ・「江戸糸あやつり人形」上演（3日 辻広場・商家の町並み）
- ・「ちんどん・口上」上演（3日 商家の町並み）
- ・「箏」演奏（2・3日 武家屋敷）
- ・「干支の絵馬」プレゼント（両日先着500名）

#### (ウ) 体 験

##### ①商家

どろめんこの絵付け（酒・燃料の店）、押し絵のキーホルダー（へび）（本・瓦版の店）、茶道（武家屋敷）、干支張り子の絵付け（細工の店）、ミニまとい作り（瀬戸物の店）、綿あめ（川魚の店）、にんげんすごろく（堀割広場）、祝い箸（木工所）

##### ②風土記の丘

原始古代のアクセサリー作り（風土記の丘資料館）

##### ③農家

羽根つき・福笑い（下総の農家）、福茶ぶるまい（下総の農家）

## (I) 販 売

商家：穂積 実（つまみかんざし）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、  
農家：ふかしいも（おまつり広場）、黒米のおこわ（上総）、業者（餅つき）  
よしず小屋：業者（駄菓子、たこ焼き、おでん、やきそば、焼き鳥）  
通常営業：そば屋、お茶の店2階喫茶、おまつり広場茶店、総屋売店

## イ 体験者数

3,709人：福茶ぶるまい1050人、茶道104人、干支張り子の絵付け410人、祝い箸作り 195人、綿あめ403人、押し絵のキーホルダー232人、ミニまとい作り204人、どろめんこの絵付け594人、人間すごろく423人、古代のアクセサリー 49人、原始古代のアクセサリー作り 45人

## ウ 入館者数

11,900人（2日 6,307人、3日 5,593人）

## (8) 平成24年度企画展「むらの自然－里山の暮らしと生きもの－」

### ア 概要

- ・開催期間 平成24年10月6日（土）～11月25日（日）
- ・開催日数：44日間、 67,285人
- ・会 場 千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館
- ・内 容

里山は、原生林を伐採したあと、ヒトの営みによって成立した二次的な自然である。里山は、江戸時代頃に成立したという考えかたもあるが、土器を焼き始めた縄文時代の終わりから、燃料や生活のために原生的な森林は伐採され、里山的自然が成立していたことだろう。それから長い間、里山は日本人の暮らしを見守る重要な自然環境となった。しかし昭和30年代の燃料革命以降、ヒトの暮らしは変化し、里山を基盤とした生活は失われ、里山を維持管理する作業が忘れられていくとともに、里山は消滅しつつある自然となった。しかし現在、里山はヒトが管理してきた人工的な環境でありながら、ヒトと多様な生物が持続して共存可能な自然でもある、という新しい価値観のもとで、里山の価値が再評価されはじめている。

本展示では、栄町での里山の歴史をたどりつつ、里山という環境の歴史的・生物学的位置づけをおこない、里山にみられる多様な生物を紹介した。そして、本展示をとおして失われつつある自然環境である里山の自然をみなおし、ヒトと自然の持続的共存を考える契機となる展示会を開催した。

## イ 展示構成

### 1 里山とは何か

マツ林管理ジオラマ、マツ外生菌根模型 ほか 計23点

### 2 里山の自然（春～夏）

カワセミ剥製，ゼンマイ模型，ノコギリクワガタ標本 ほか 計139点

### 3 里山の自然（秋～冬）

ナガエノスギタケ模型，タヌキ剥製 ほか 計35点

### 4 里山の歴史と未来

キキョウ模型，麻生村絵図（栄町保管） ほか 計15点

### 5 里山に見られる生物 計107点

- 1) 淡水生物（水槽展示）：ホトケドジョウ，タガメ ほか
- 2) 昆虫類（ドイツ箱展示）：カブトムシ，オオミズアオ ほか
- 3) 里山で採集された雌雄モザイク型ノコギリクワガタ 他
- 4) 房総のむらで採集されたホロタイプきのこ標本類

### 6 会場内外・資料館回廊等イメージ展示

ドングリ・きのこスタンプ，里山図バナー ほか 23点

## ウ 関連印刷物等

・ポスター・チラシ、展示解説図録、野外生物ハンドブック「いきもの歳時記」等

## エ 関連行事

・展示解説会 10月7日(日)・11月11日(日)・11月23日(日)

## 2. 展示・演目の展開

### (1) 商家町並み

#### ア 演目の展開

本年度商家町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

なお、実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「延べ人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の延べの数である。

#### (ア) めし屋（かど屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数	
房 総 の 家 庭 料 理	せりご飯（実演・体験）	館職員	2(2)	20
	落花生のおそうざい（実演・体験）	館職員	2(2)	21
行 事 食	えびす講の料理（実演）	館職員	1	—
	初午の料理（実演）	館職員	1	—
	祝言の料理（展示）	高城良平	2(2)	—
楽しい太巻き寿司（実演・体験）		館職員	8(8)	78
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	8(8)	79
夏休み太巻き寿司教室（体験）		館職員	2(2)	19
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	2(2)	20
計			33 (31)	331

#### (イ) そば屋（いんば）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
そば打ち（体験）	館職員	8(8)	203
手打ちそば（実演・体験）	館職員	12 (12)	86
変わりそば（抹茶）（実演・体験）	館職員	2(2)	35
変わりそば（ゆず）（実演・体験）	館職員	2(2)	24

いもつなぎのそば（実演・体験）	高津幸枝	2(2)	7
夏休みうどん作り教室（体験）	館職員	2(2)	21
干しうどん（体験）	館職員	2(2)	16
うどん作り（体験）	館職員	2(2)	40
そばがき（体験）	館職員	23 (23)	196
そば打ちコース（体験）	館職員	8(8)	6
計		63(63)	634

#### (ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（実演・体験）	館職員	4(4)	49
すずめ焼き（実演）	高城良平・高城隆	3	—
鯉料理（実演・体験）	館職員	2(2)	8
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2(2)	14
なまず料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2(2)	56
かんたん仕掛けでクチボソを獲ろう	館職員	3(3)	26
うなぎ裂きの技（体験） 〈わざ指南道場〉	清宮光雄	1(1)	2
計		13(13)	106

#### (エ) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
煎茶作り（実演・体験）	根本宏紀・木村万博	1(1)	5
本格煎茶作り（体験）	根本宏紀・木村万博	1(1)	2
抹茶作り（体験）	館職員	25(25)	294
ほうじ茶作り（体験）	館職員	45(45)	1,632
計		72(72)	1,933

#### (オ) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
柏餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	20
水羊羹（体験）	大川功修	2(2)	26



黄味時雨（実演・体験）	大川功修	2(2)	20
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	20
かるめ焼き（体験）	館職員	2(2)	35
焼き菓子（実演）	大川功修	1	—
練切り（実演）	大川功修	2	—
和菓子講習会（体験）	大川功修	1(1)	10
竿物菓子講習会（体験）	大川功修	1(1)	10
練切り講習会（体験）	大川功修	1(1)	10
昔ながらのカステラ焼き（体験）	館職員	4(4)	33
桜餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	22
べっこう飴（体験）	館職員	48 (48)	1,304
煎餅焼き（体験）	館職員	63 (63)	7,190
金魚鉢のおかし（体験）	館職員	31 (31)	626
かんたんモナカ（体験）	館職員	89 (89)	10,709
白玉だんご（体験）	館職員	7(7)	106
てんつき（体験）	館職員	11 (11)	818
計		271(268)	106

(カ) 小間物の店（くるり）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
組紐レベル1〔組紐ストラップ〕 （体験）	館職員	13 (13)	125
組紐レベル2〔めがね紐〕（体験）	佐久間さち子	5(5)	23
組紐レベル3〔帯じめ(角台四つ組)〕（体験）	館職員	5(5)	4
組紐レベル4〔組紐キーホルダー〕 （実演・体験）	佐久間さち子	4(4)	24
組紐レベル5〔帯締(丸台かごめ組)〕（体験）	館職員	2(2)	3
組紐レベル6〔組紐講習会〕	佐久間さち子	2(2)	9
ちりめん細工〔匂袋〕（体験）	戸津富子	2(2)	5
ちりめん細工〔巾着袋〕（体験）	戸津富子	2(2)	7
つまみかんざし（実演・体験）	穂積 実	3(3)	19
亀の飾り結び（体験）	館職員	5(5)	17
くくり猿（体験）	館職員	7(7)	57

飾り結び（体験）	館職員	17（17）	270
かんたん袋物（体験）	館職員	8（8）	63
組紐コース（体験）	佐久間さち子	10（10）	延べ37
組紐コース作品展（展示）	館職員	11	—
計		100（88）	664

（キ）呉服の店（上総屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
藍染レベル1〔しぼり染入門〕（体験）	館職員	7（7）	34
藍染レベル2〔藍のしぼり染（Tシャツ）〕（実演・体験）	大津翠	2（2）	5
藍染レベル3〔藍のしぼり染（手ぬぐい）〕（実演・体験）	大津翠	2（2）	5
藍染レベル4〔藍のしぼり染（大判飾布）〕（実演・体験）	大津翠	2（2）	6
藍染レベル5〔型染〕（実演・体験）	安井永子	12（12）	延べ56
藍染各レベル〔藍の布染〕（体験）	館職員	5（5）	10
藍の生葉染（体験）	館職員	6（6）	37
紫根染（体験）	安井永子	2（2）	延べ24
和裁レベル1〔刺子〕（体験）	戸津富子	2（2）	6
和裁レベル2〔肌襦袢作り〕（体験）	戸津富子	2（2）	延べ3
和裁レベル3〔作務衣作り〕（体験）	戸津富子	8（8）	延べ13
木版染（体験）	館職員	4（4）	129
藍のうつし染（体験）	館職員	9（9）	176
合羽摺り（体験）	館職員	15（15）	204
染色コース（体験）	安井永子、館職員	68（68）	延べ211
染色コース作品展（展示）	館職員	11	—
計		157（146）	924

(ク) 本・瓦版の店（葛飾堂）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
浮世絵の摺り（実演・体験）	林勇介	7 (6)	34
版木〔年賀状〕（体験）	石井寅男	6 (6)	12
版木〔はがき絵〕（体験）	石井寅男	2 (2)	5
版木〔千社札〕（実演・体験）	石井寅男	2 (2)	7
和製本〔小さな和本〕（体験）	鈴木昭代	3 (3)	29
和製本〔小さな帙〕（体験）	鈴木昭代	1 (1)	10
浮世絵講習会（体験）	松崎啓三郎	4 (4)	延べ16
かんたん木版摺り（体験）	館職員	31 (31)	919
一色摺り（体験）	館職員	28 (28)	609
多色摺り（体験）	館職員	22 (22)	97
和綴じ（体験）	館職員	47 (47)	1266
折り本のカレンダー（体験）	館職員	21 (21)	576
むらの達人講座－木版摺り初級コ	松崎啓三郎	10 (10)	延べ17
むらの達人講座－木版摺り上級コ	館職員	2 (2)	延べ2
計		186(185)	3599

(ケ) 紙の店（平群屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
紙漉き（体験）	館職員	15 (15)	227
紙漉き（実演）	館職員	21	—
和紙原料作り（実演）	館職員	7	—
かんたん和紙作り（体験）	館職員	2 (2)	110
季節の折り紙（体験）	長谷川太市郎	2 (2)	22
紙人形（体験）	館職員	2 (2)	6
押し絵（体験）	館職員	2 (2)	15
紙人形のしおり（体験）	館職員	17 (17)	230
折り紙（体験）	長谷川太市郎	2 (2)	121
紋切り型（体験）	館職員	20 (20)	309
計		90 (62)	1040

### (コ) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
和ろうそく（実演・体験）	館職員	6(6)	20
杉玉作り（実演・体験）	吉野正作	6(6)	35
果実酒・健康酒造り（実演・体験）	菅谷敦子	4(4)	3
千代紙ろうそく（体験）	館職員	293(293)	8,994
計		309(309)	9,052

### (カ) 菓の店（佐倉堂）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
菓（実演）	高橋喜世司・中嶋純 代 麻生潤子・中島 慶子	9	—
菓研で作るシナモンパウダー	館職員	10(10)	358
七味唐辛子（体験）	館職員	18(18)	157
計		37(28)	515

### (ク) 細工の店（きよすみ）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4(4)	35
竹細工講習会（体験）	間野政勝	6(6)	29
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	3(3)	37
手付きかご（体験）	間野政勝	2(2)	24
張り子（実演・体験）	鎌田芳朗	6(6)	37
張り子講習会（体験）	館職員	0(0)	0
張り子（団体体験）	館職員	8(8)	192
べっ甲細工（体験）	矢吹覚	2(2)	9
房州うちわ（体験）	太田美津江	3(3)	34
房州うちわ（団体体験）	太田美津江	4(4)	102
篠笛作り（実演・体験）	赤坂明	3(3)	26
篠笛講習会（体験）	赤坂明・佐原囃子連中	2(2)	47
凧作り（体験）	長谷川光夫・仲田一夫	1(1)	2
凧作り（絵付け）（体験）	館職員	2(2)	3
楊枝（実演・体験）	森隆夫	2(2)	8

鎧作り（実演）	加藤良	1	—
矢作り（実演）	鳥山眞	1	—
張り子の絵付け（体験）	館職員	113(113)	2116
小さな張り子作り（体験）	館職員	32(32)	211
柄から作る房州うちわ	太田美津江	1(1)	5
むらの達人講座－竹細工金曜コー	間野政勝	11(11)	延べ 90
むらの達人講座－竹細工日曜コー	間野政勝	12(12)	延べ108
計		219(217)	3115

#### (入) 畳の店（安房屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
畳作り（実演）	加藤猛・米井仁	4	—
畳の敷物作り（体験）	館職員	6(6)	14
畳のコースター作り（体験）	館職員	162(162)	5592
畳のコースター作り（団体系験）	館職員	28(28)	1319
計		200(196)	6925

#### (セ) 瀬戸物の店（すゑや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
やきもの作り（実演）	原泰弘・館職員	27	—
絵付け（体験）	館職員	42(42)	745
製陶〔手びねり〕（体験）	館職員	15(15)	121
製陶〔蹴ろくろ〕（体験）	館職員	24(24)	47
やきもの作り（体験）	館職員	20(20)	延べ28
登り窯によるやきもの作り（体験）	館職員	64(64)	延べ271
土人形（実演・体験）	千葉惣次・館職員	7(7)	延べ21
土人形（実演）	千葉惣次	3	—
土人形（団体系験）	千葉惣次	1(1)	43
七宝焼（実演・体験）	川添睦子	9(9)	63
夏休み七宝焼教室（体験）	川添睦子	3(3)	29
金つぎ（実演）	館職員	4	—
むらの達人講座－やきものコース	館職員	222(222)	308

「 ス)	「 (ガイドン	館職員	2 (2)	2
製陶 (体験)		館職員	10 (10)	132
絵付け [小皿] (体験)		館職員	9 (9)	375
小さな土人形 (体験)		館職員	9 (9)	224
七宝のキーホルダー (体験)		館職員	4 (4)	130
計			475 (441)	2494

#### (7) 木工所 (長柄屋)

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
下駄の鼻緒すげ (体験)	岩館和己	6(6)	14
建具の技 [組子のコースター] (体験)	嶋野浩司	2(2)	90
桶屋の技 (実演)	高木末吉	4	—
大工の技 [さいころ作り] (実演・体験)	岩瀬繁、岩瀬幸男、竹澤弘貴	5(4)	338
左官の技 (実演・体験)	大崎英雄	2(2)	90
ミニ樽のキーホルダー (体験)	館職員	19(19)	57
竹のタガのキーホルダー (体験)	館職員	18(18)	193
お箸作り (体験)	館職員	17(17)	377
計			1, 159

#### (8) 鍛冶屋 (夷隅屋)

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
小刀作り入門 (体験)	館職員	35(35)	28
小刀 (体験)	大野正敏、稲坂徳太郎、北島和男	17(17)	31
西洋小刀 (実演・体験)	北島和男	4(3)	6
鍛冶屋の技 (実演)	鈴木啓支	2	—
草取鎌 (体験)	稲坂徳太郎	8(8)	12
彫刻刀または篆刻刀 (体験)	北島和男	5(5)	14
夏休み親子鍛冶屋教室 (体験)	館職員	12(12)	86
農具作り (実演)	鈴木啓支	2	—
鍛冶屋入門 (体験)	館職員	23(23)	40
鍛冶初級コース (体験)	館職員	6(6)	延べ 6

鍛冶中級コース（体験）	北島和男、館職員	10(10)	延べ10
計		124(119)	233

### (7) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容（参加者数）
さくら草（辻広場）	館職員	4/14～4/30	展示
江戸菊・小菊（総屋横）	島田誠司・館職員	10/30～11/25	展示

## (2) 武家屋敷

### ア 演目の展開

演目名	指導者	実施日数	体験者数
演武（実演）	松井健二ほか5名	1	—
甲冑試着（体験）	館職員	127(127)	1,039
打掛試着（体験）	館職員	86(86)	524
茶の湯・お点前入門（体験）	館職員	285(285)	2,933
子ども茶道教室（体験）	館職員	9(9)	212
野点（体験）	館職員	10(10)	159
calligraphy	館職員	49(49)	17
計		567(566)	4,739





イモ (下)	●						■				
カボチャ(下・安)	●	▲▲			■		■				
ウリ (下)		●			■						
落花生 (上・下)		●					■ ■				
キビ (上・安)		●					■ ■				
小豆 (上・下・安)		● ● ● ● ●			■ ■		■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■				
モロシ(下・安)		● ●					■ ■				
ラッキョウ (上・安)				■		●					

以下の表の実施日数の欄の ( ) は、体験の実施日数である。

(7) 農事暦

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上 作	① 田植え (体験)	館職員	1(1)	13
	② 稲刈り (体験)	館職員	1(1)	6
	③ 稲の脱穀と粃摺り (体験)	館職員	1(1)	4
総 の 農 家	たけのこ掘り (体験)	館職員	-	-
	親子農家の一日 (体験)	館職員	1(1)	8
	炭焼き [伏窯] (実演・体験)	館職員	2(2)	8
	炭焼き [大窯] (実演・体験)	館職員	15(9)	延べ36
	じゃがいも掘り (体験)	館職員	5(5)	165
	さといも掘り (体験)	館職員	2(2)	24
	新鮮野菜の収穫 (体験)	館職員	21(21)	301
	わぎ指南道場 庭木の手入れコース (体験)	佐藤厚・館職員	2(2)	24
	むらの達人オーナー制米作りコース (体	館職員	6(6)	0

	小 計		57(51)	589
下総の農家	昔懐かし農家の一日（体験）	館職員	1(1)	4
	菜種油作り（実演）	館職員	1	—
	小 計		2(1)	4
安房の農家	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	10(10)	291
	らっきょう漬け（実演）	館職員	1	—
	らっきょうの収穫（体験）	館職員	1(1)	45
	落花生の収穫（体験）	館職員	6(6)	182
	さつまいも掘り（体験）	館職員	6(6)	221
	大豆の収穫（体験）	館職員	3(3)	276
	むらの達人 わら細工コース（体験）	館職員	4(4)	延べ4
	むらの達人 畑作コース（体験）	館職員	6(6)	延べ10
	小 計		37(36)	1,029
計			96(88)	1,622

## 1)食品加工

	演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上総の農家	茶摘み（体験）	館職員	—	—
	手もみ茶（実演）	館職員	1	—
	梅もぎ	館職員	1(1)	5
	梅干し作り（実演）	館職員	1	—
	醤油作り（体験）	石塚勲・館職員	2(2)	延べ14
	小 計		5(3)	19
下総の農家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1(1)	5
	麦茶作り（体験）	館職員	2(2)	25
	こんにゃく作り（体験）	館職員	2(1)	6
	味噌作り（体験）	館職員	2(2)	延べ10
	小 計		7(6)	46
安房の農家	普段の食事（実演・展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演・展示）	館職員	1	—
	小 計		5	—
計			17(9)	65

(ウ)手工芸

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上 総 の 農 家	なべ敷き作り (体験)	館職員	2(2)	9
	柿渋作り (実演)	館職員	2	—
	上総のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3(2)	26
	米俵作り	館職員	2	—
	棧俵作り	館職員	2(2)	7
	小 計		11(6)	42
下 総 の 農 家	機織り (実演)	館職員	18	—
	機織り [草木染めストール] (体験)	館職員	12(12)	9
	機織り [草木染めストール長] (体験)	館職員	11(11)	11
	機織り [テーブルセンター] (体験)	館職員	12(12)	51
	機織り [テーブルセンター大] (体験)	館職員	9(9)	19
	機織り [綾織り、花瓶敷] (体験)	館職員	12(12)	10
	演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
	機織り [コースター] (体験)	館職員	54(54)	599
	むらの達人 機織りコース (体験)	館職員	19(19)	延べ 26
	子ども綿の種取り (体験)	館職員	6(6)	75
	ぼっち笠作り (実演・体験)	館職員	12(2)	4
	みの作り (実演)	館職員	6	—
	むしろ織り (実演)	館職員	2	—
	もっこ編み (実演)	館職員	2	—
	木綿糸作り (体験)	館職員	2(2)	9
	ゆうがお細工 (体験)	館職員	5(5)	24
下総のお飾り作り (体験)	館職員	3(2)	23	
土間ぼうき作り (実演・体験)	館職員	1(1)	8	
小 計		186(147)	868	
安 房 の 農 家	わらじ作り (実演・体験)	館職員	6(3)	3
	わらぞうり作り (実演・体験)	館職員	6(3)	11
	バッチ笠作り (実演)	館職員	2	—
	こも織り (実演・体験)	館職員	3(3)	17
	ざる・かご作り (実演)	指導者	—	—
	日ごも編み (実演・体験)	館職員	3(2)	1
	ケダイ作り (実演・体験)	館職員	1(1)	1

足半作り（実演・体験）	館職員	2(2)	2
竹の皮ぞうり作り（実演・体験）	館職員	1(1)	2
竹編みのコースター作り（体験）	館職員	3(3)	53
竹ぼうき作り（実演・体験）	館職員	2(2)	4
安房のお飾り作り（体験）	館職員	3(2)	24
小計		32(22)	118
計		229(175)	1,028

## (I)生活歳時記

下表における演目名の記載で（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演目名（施設）	指導者	実施月日	内容（体験者数）
犬供養（下）	館職員	4月12日	実演・展示
端午の節供・祝い膳作り（安）	館職員	5月3～5日、6月23・24日	実演・展示
水口祭り（上）	館職員	4月22日	実演・展示
人形送り（下）	館職員	5月24日	実演・展示
さなぶり（上）（下）	館職員	5月26日、30日・6月1日	実演・展示
お荒神様の宿替え（安）	館職員	6月27日・12月5日	実演・展示
七夕	館職員	7月5～7日	随時体験・展示
虫送り（上）	館職員	7月8日	実演・体験（40）
七夕馬作り（上・下・安）	館職員（下・安）	7月19・20日（安）	実演・展示
盆（上・下・安）	館職員	8月10・14・15日	実演・展示
十五夜・月見（上・安）	館職員	9月29・30日	実演・展示
刈り上げ（下）	館職員	9月19・20日	実演・展示
十三夜（上・安）	館職員	10月26・27日	実演・展示
冬至（上・下）	館職員	12月21日	実演・展示
正月の準備	館職員	12月20・21・22・23日	実演・展示
正月	館職員	1月2・3・5・6日	実演・展示
どんど焼き（上）	館職員	1月13日	体験（90）
節分（上・下）	館職員	2月1～3日	展示・随時体験（上120・下100）
おびしゃ（上）	館職員	2月10日	実演・展示

むらの災いよけ	館職員	2月15・16日（下）・2月22・23日（安）・2月24日（上）	実演・展示（下9）
七草（下）	館職員	2月16日	実演・体験
小正月飾り（上・安）	館職員	2月6・7日	実演・展示
モチビヤリ（安）	館職員	3月16・17日	実演・展示
雛祭り（上・安）	館職員	4月21・22日	実演・展示
計		55	420

### (オ)子供の遊び

	演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上 総 の 農 家	うぐいす笛作り	館職員	7(7)	389
	風車作り	館職員	4(4)	247
	節供凧作り	指導者	1(1)	0
	麦わらの虫かご作り	館職員	2(2)	21
	竹の水鉄砲作り	館職員	2(2)	67
	竹のぶんぶん蟬作り	館職員	3(3)	97
	木の実のおもちゃ作り	館職員	1(1)	50
	竹のぼっくり作り	館職員	2(2)	35
	じゅず玉のブレスレット作り	館職員	2(2)	50
	わら日和	館職員	1(1)	27
	小 計		25(25)	983
下 総 の 農 家 計	竹の紙鉄砲作り	館職員	6(6)	307
	竹のけん玉作り	館職員	2(2)	14
	竹日和	館職員	9(9)	67
	小 計		17(17)	388
計			42(42)	1,371

上記のほかに、3農家共通で「子供あそび」として、昔のあそび（水鉄砲・竹馬・竹のけん玉・風車・水車・羽子板・独楽・けん玉・ベーゴマ・メンコ・お手玉・おはじき・福笑いなど）を随時体験として実施した。

### (カ)くらしの技

	演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
上 総	土蔵作りの技	林勝雄	2(2)	64
	小 計		2(2)	64
安 房	茅葺きの技	佐藤勝昇	1(1)	11
	小 計		1(1)	11
計			3(3)	75

上総の農家土蔵の修理と、安房の農家馬小屋屋根の葺き替えを行ったのに併せ、土蔵作りと、藁葺き作業を体験する演目を実施した。

### (キ)宿泊体験

演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数
夏休み親子宿泊（上総の農家）	館職員	2(2)	9
夏休み親子宿泊（安房の農家）	館職員	2(2)	7
計		4(4)	16

## (4) 農村歌舞伎舞台

### ・太鼓をたたこう

舞台の上に大太鼓1台と付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どものみならず、外国人や大人の方にも大変好評であった。

## (5) 風土記の丘資料館

### ア 常設展示

第1展示室 「房総の古墳と古代の寺」

第2展示室 「原始・古代の生活」

回廊展示 「房総半島の生い立ち」「原始・古代の信仰」「中世の焼き物」  
(各コーナーにおいて、展示資料の入れ替えを随時行った。)

### イ 企画展示（『むらの自然－里山の暮らしと生きもの－』は、1(6)参照）

#### (7) 平成24年度出土遺物巡回展「時空を越えて－市原市ちはら台の発掘物語」

開催期間：平成24年8月4日（土）～9月17日（月・祝）（当館開催期間）

（開催日数 39日、見学者数 39,679人）

好評につき延長 平成24年9月19日（水）～9月23日（火）

（開催日数 5日、見学者数 4,967人）

概要：本展は、県内で発掘された遺跡・遺物の中から注目されるものを選び、考古資料を公開するもので、埋蔵文化財に対する県民の理解を深める機会とする。県内全域でより多くの方々にご覧いただくため、当館を含めて千葉県内の博物館6館（県立3館、市立1館）を巡回して開催された。主催は（財）千葉県教育振興財団文化財センターほかの開催館である。今年度は市原市ちはら台遺跡にスポットを当て長期わたった調査の全貌を公開した。

担当：上席研究員 折原 繁

関連行事：解説会（9/9）参加者計 21人

9月9日 巡回展記念公演「ちはら台発掘物語」

講師（公財）千葉県教育振興財団文化財センター 白井久美子 3. (2) 参照

#### (イ) 平成23年度トピックス展「むらの登り窯」

開催期間：平成24年3月10日（土）～平成24年7月16日（月）

（開催日数114日）

概要：平成21年度から3年間かけて館内に製作した登り窯は、ボランティア参加型で行われ、20数名のボランティアの力により23年1月に完成したが、最初の本焼きを待たずして東日本大震災に見舞われ、半壊の状況になった。23年度、再度ボランティアとともに窯を補修し、ボランティアが作陶した作品を11月に本焼きした。

この展示では、その築窯状況の写真と参加したボランティアの焼物作品を展示し、登り窯の構造と登り窯づくりボランティアの活動の紹介、館の新たな活動の周知と体験者の増加を目的として行った。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

担当：上席研究員 鈴木敬子 平田和弘 神野信

関連行事：解説会 3月11日（日）13：30～ 参加者35名

4月15日（日）13：30～ 参加者22名

5月13日（日）13：30～ 参加者17名

6月10日（日）13：30～ 参加者17名

#### (イ) 平成24年度トピックス展「レンズをとおした房総のむら」

開催期間：平成24年12月15日（土）～平成25年2月24日（日）

（開催日数52日、入館者41,628人）

概要：房総のむらの景観や自然を題材とした写真展を資料館で行った。36点の作品応募があった。写真展示に並行して現代産業科学館から借用したクラシックカメラ37点を展示した。

## ウ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。なお、まつりでの開催した分は除いている。実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「延べ人数」は、複数回で一つの演目を体験した場合の延べの数である。

	演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
原始・古代の道具	土器作り教室	館職員	2(2)	延べ 19
	ミニチュア土器作り教室	館職員	2(2)	延べ 9
	縄文カゴ作り教室	藤ヶ崎たつ子・北崎みち子・館職員	2(2)	24
	火起こし体験	館職員	1(1)	49
	縄文ハンター	館職員	2(2)	190
原始・古代の飾り	鹿角製ペンダント作り教室	館職員	4(4)	58
	貝のアクセサリ作り教室	館職員	4(4)	38
	大珠・丸玉作り教室	館職員	4(4)	42
	勾玉作り教室	館職員	23(23)	379
	琥珀玉作り教室	館職員	25(25)	161
原始古代の祈り	土偶作り教室	館職員	2(2)	延べ 14
	埴輪作り教室	館職員	1(1)	延べ 13
原始古代の食事	古代塩料理教室(体験)	館職員	2(2)	10
	縄文料理教室(体験)	館職員	1(1)	18
計			74 (74)	1,024



## エ ガイドツアー

資料館や、竜角寺古墳群、復元された竪穴住居等の見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

### (ア) 考古学ガイドツアー

実施月日	参加者数	実施月日	参加者数
4月30日	5	9月16日	7
12月9日	16	3月23日	7
合計			35

### (イ) 黄泉国探検ツアー（岩屋古墳の石室ガイド）

実施月日	参加者数	実施月日	参加者数
5月6日	41	8月26日	17
10月6日	20	12月2日	18
3月2日	9		
合計			105

### (ウ) 建物ガイドツアー

実施月日	参加者数	実施月日	参加者数
4月29日	38	9月17	6
合計			44

## (6) 新規の体験演目

平成24年度は、以下の演目を新規に実施した。

場所	演目名	開催日数	体験者数
上総の農家	米俵作り	実演 2回	—
	棧俵作り	体験 2回	7
	土蔵造りの技	体験 2回	64
そば屋	手打ちそば	体験 13回	86
小間物の店	帯締め（丸台かごめ組）	体験 2回	3
紙の店	和紙の原料作り	実演 8回	—
鍛冶屋	包丁作り	実演 2回	—
川魚の店	夏休みかんたん小魚とり	体験 3回	26
総屋	里山ギャラリー	体験 6回	154

総屋	団体紋切型	体験 2回	56
総屋	団体製陶	体験 1回	21

## 教育普及事業

### (1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

#### ア 学校団体体験

##### (7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	合計
371 (県外 25)	5 (県外 1)	19 (県外 9)	395 (県外 35)

※なお上に記した学校団体以外にも、61の一般団体（子ども会・青少年団体等）に団体体験をご利用いただいた。（イ）演目別体験者数の一般団体の欄を参照ください。

##### (イ) 演目別体験者数

演目名	実施場所	学校団体		一般団体		合計		
		実施回数	体験者数	実施回数	体験者数	実施回数	体験者数	
米作り		3	179	4	175	7	354	
縄ない		3	56	—	—	3	56	
竹の紙鉄砲作り		49	1,206	—	—	49	1,206	
竹の花器作り		3	73	—	—	3	73	
千代紙ろうそく		135	3,937	10	238	145	4,175	
どろめんこ		121	3,280	4	128	125	3,408	
木版染め		63	1,869	12	335	75	2,204	
飾り結び		27	754	5	150	32	904	
べっこう飴		11	238	1	26	12	264	
畳のコースター		47	1,221	3	98	50	1,319	
紋切り型		1	17	1	39	2	56	
製陶		1	21	—	—	1	21	
張り子		7	170	1	22	8	192	
太巻き寿司		—	—	1	17	1	17	
饅頭		—	—	3	84	3	84	
そば打ち		1	10	2	15	3	35	
房州団扇		3	86	1	16	4	102	
土人形		2	43	—	—	2	43	
茶道		武家屋敷	162	2,420	39	535	178	2,955
火起こし		風土記の	13	368	—	—	13	368
勾玉作り	24		899	2	42	26	941	

琥珀玉づくり	丘	—	—	—	—	—	—
むら探検	総屋	297	21,224	4	288	301	21,512
合	計	973	38,071	93	2,208	1,043	40,289

## イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校41回1,880名の児童生徒等を対象に、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。具体的な内容としては、農家の仕事や家屋の特徴、農具の名前や使い方などの解説の他、古墳の見学解説など、実物資料の理解を通じた授業支援を行った。

演目	指導者	実施場所	実施回数	体験者数
縄文土器製作	館職員	酒直小	1	15
昔のくらし（解説）	館職員	農家	40	1,865
合	計		41	1,880

## ウ インターンシップ

（社）千葉県経営者協会主催の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、本年は淑徳大学・清和大学・千葉経済大学・東京成徳大学から各1名ずつ5日間受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。

また、職場体験として、栄町の栄中学校6名、栄東中学校6名、安食小学校4名、安食台小学校2名、酒直小学校2名、竜角寺台小学校2名、成田市立桜田小学校1名の合計23名を受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。

さらに、県立千葉聾学校高等部1名、県立佐倉東高等学校服飾デザイン科4名、県立成田西陵高等学校環境建設科3名の生徒を職場実習として受け入れた。

## エ 館外での活動

演目名	体験者数	日時	行事名	場所
太巻き寿司講習会	110	6月21日 9月6日 10月18日 12月6日	江戸崎公民館講座	稲敷市江戸崎公民館
千代紙ろうそく	14	8月17日	キッズアカデミー	千葉そごう店
千代紙ろうそく	41	8月22日	工作教室	千葉県立青葉の森公園 つくしんぼの家
千代紙ろうそく	146	11月9～11日	旅フェア日本	池袋サンシャイン

風車作り	108			
畳のコースター	29	11月17日	佐倉時代まつり	佐倉市新町通り
千代紙ろうそく	89	3月10日	第2回ちば伝統文化の森まつり	千葉県立青葉の森公園 芸術文化ホール
畳のコースター	66			
合計	603			

## (2)講習会等

### ア 房総座

#### 第19回 房総座

- ・実施日時：平成24年 7月 8日(日) 午後1時～・午後2時15分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席46名・二席38名
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「菟藟問答」 二席「万両婿」

#### 第20回 房総座

- ・実施日時：平成24年10月14日(日) 午後1時～・午後2時15分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席73名・二席35名
- ・出演：柳家三之助
- ・演目：一席「片棒」 二席「黄金の大黒」

#### 第21回 房総座

- ・実施日時：平成25年 2月 3日(日) 午後1時～・午後2時15分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席75名・二席64名
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「三人無筆」 二席「締込み」

### イ むらの寺子屋

伝統的な生活や技術、自然とのかかわりを体験するとともに、その歴史的・文化的背景について知識を深め、楽しみながら歴史や文化に対する興味関心を高めることを目的とし、農家・商家・風土記の連携事業として実施した。

回数	テーマ	実施月日	参加者数	実施場所
1	とんぼ草を食べよう	7月29日(日)	中止	館内・めし屋
2	摘んで食べる七草粥	2月16日(土)	16	館内・めし屋
		計	16	

## ウ 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、岩屋古墳発掘調査の最新情報や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県の歴史について理解を深めていただく。会場は風土記の丘資料館集会室。

第1回 5月20日 「岩屋古墳の発掘調査から」

講 師 印西市教育委員会学芸員 根本岳史

第2回 7月8日 「縄文後・晩期を中心とする特殊石器―県内集落遺跡から出土する独鈷石の意義―」

講 師 千葉市立郷土博物館副主査 小澤清男

第3回 9月9日 「ちはら台発掘物語」

講 師 公益財団法人千葉県教育振興財団千葉県文化財センター  
調査第1課長 白井久美子

第4回 1月20日 「関東の国造と古墳」

講 師 公益財団法人千葉県教育振興財団千葉県文化財センター  
主任上席文化財主事 沼澤豊

参加者数：90名

## エ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：平成24年10月8日（祝月）午後2時～
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：128名
- ・奏者：ニューフィルハーモニー千葉

・内容：弦楽四重奏による企画展「むらの自然」によせて～自然・生命に寄せる名曲集～

弦楽四重奏曲第67番 ニ長調『ひばり』より第1楽章(ハイドン)、四季より「秋」より第1楽章(ビバルディ)、美しく青きドナウ(J. シュトラウスⅡ)、浜千鳥(弘田龍太郎)、日本の四季メドレー(夏から秋の曲のメドレーです)、弦楽四重奏曲第17番変ロ長調「狩り」kv. 458より第1楽章(モーツァルト)、ラルゴ(オンブラ・マイ・フ)(ヘンデル)、スラヴ舞曲集より第3番・第8番(ドヴォルザーク)、海に見える街(映画「魔女の宅急便」より 久石譲)、崖の上のポニョ(映画「崖の上のポニョ」より 久石譲)

## オ 昔の町並み探検隊

江戸時代の下総地方は、成田山新勝寺、芝山観音教寺、香取・鹿島・息栖の各神社、銚子の奇岩怪石など多くの観光スポットに恵まれ、江戸からも比較的近いことから手近な観光として賑わった。今年度は前年度に引き続き成田山新勝寺への参詣道として賑わった成田街道のうち大和田宿(八千代市)から酒々井宿(酒々井町)を2回に分けて見学会を実施した。

場 所	講 師	実 施 月 日	参加者数	主 な 見 学 場 所
八千代市 ～ 佐倉市	館職員	6月3日(日)	9	大和田宿(時平神社、長妙寺、道標) 加賀清水 臼井宿(道標、雷電為右衛門の顕彰碑・墓、臼井道路元標)
佐倉市 ～ 酒々井町	館職員	10月28日(日)	6	佐倉城下(佐倉城跡、武家屋敷、麻賀多神社) 酒々井宿(八坂神社、酒の井の碑、桜山)
計			15	

## カ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

実 施 月 日	参加者	実 施 月 日	参加者
4月4・15・17・19・27・29日	159	11月1・2・8・9・10・11・15・18・21・22日	784
5月9・11・13・15・17・22・27日	348	12月1・6・9・19・21日	111
6月5・6・8・12・24日	299	1月13・22・24・30日	156
7月8・24・26・27・29日	111		
8月19・24・26日	117	2月 1・5・6・7・8・10・14日	337
9月2・7・9・13・15・16・20・21・27・28日	474	3月 3・7・9・10・15日	130
10月2・5・7・10・11・12・13・18・19・24・25・26・27・28日	976	合 計	4,002

## キ 自然観察会

### (7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、植物や身近にいる昆虫、発生するきのこなどについて、一般来館者を対象に観察会を実施した。このうち3回については、県立中央博物館と協力し、中央博物館職員講師による観察会と講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	主な見学場所
1	春の山野草	天野誠	5月12日	34人	上総の農家エリア
2	カタツムリ	黒住耐二	7月14日	14人	風土記の丘資料館周辺
3	アカマツ林のきのこ	当館職員	8月18日	31人	風土記の丘資料館集会室

4	野生きのこの観察	当館職員	9月29日	24人	風土記の丘資料館周辺
5	秋の山野草	平田和弘	10月13日	8人	下総の農家エリア
6	冬の自然観察	平田和弘	1月19日	13人	下総の農家エリア

合計124名

### (イ) 子どものための里山教室

親子を対象に、自然、特に植物に興味を持ってもらう場を提供した。植物を使った遊びや、味を見つめるなど、体験的な内容で観察会形式の講座を実施した。また、夜の観察会など日常では体験できない観察会も開催した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	主な見学場所
1	草を鳴らそう	当館職員	5月26日	10人	下総の農家エリア
2	夜の観察会	当館職員	7月14日	8人	下総の農家エリア
3	夜の観察会	当館職員	7月15日	18人	下総の農家エリア
4	やさしいきのこ観察会	当館職員	9月17日	9人	風土記の丘資料館周辺

合計45名

### (ウ) 自然観察ガイド

平日の来館者を対象に、植物を中心とした自然観察会を、隔月の第3水曜日に職員が講師となって定期的に行い、リピーターの増加を図った。また、団体の要望に応じて、館内の自然をボランティア「むらの自然ガイド」とともに紹介した。

開催日	参加者数	開催日	参加者数
5月16日	15人	7月18日	13人
9月19日	1人	10月6日	4人
11月21日	25人	1月16日	8人
3月13日	0人		

合計 66名

### (エ) ボランティアによる自然観察会

自然観察会を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、12月から毎月、原則として第3日曜日に、「むらの自然ガイド」が複数で講師になり、自然観察会を行った。

開催日	参加者数	開催日	参加者数
4月15日	11人	5月20日	10人
6月17日	14人	7月18日	7人
8月19日	5人	9月16日	12人
10月21日	13人	11月18日	4人
12月16日	8人	1月20日	6人
2月17日	10人	3月17日	0人

合計 100名

## (オ) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に、言葉を添えて展示する行事。案内は、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめ、年3回6日間実施した。

回数	実施月日	参加者数
1	4月21～22日	51人
2	7月21～22日	69人
3	10月27～28日	34人

合計 154名

## ク 教職員を対象とした博物館研修会

当館の概要や学校支援事業（団体体験等）、学芸員による学習支援などの説明を行った。その後、木版染め（7月27日）紋切り型（8月3日）の体験と館内ツアーを実施し、学校利用にあたっての質疑応答を行った。

- ・実施日時：平成24年7月27日（金）・8月3日（金） 午前10時～12時
- ・会場：総屋2階ほか、町並み、農家など
- ・参加者数：7月27日（28名）、8月3日（39名）

## ケ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実施日 平成24年7月31日（火）～8月6日（日）8名
- ・受入れ大学 大東文化大学（1名）、明治大学（1名）、昭和女子大学（1名）、東洋大学（1名）、東京農業大学（1名）、川村学園女子大学（2名）、日本女子大学（1名）、立正大学（1名）
- ・実習内容 7月31日 千葉県の博物館、房総のむら事業概要、館長講話、施設見学  
8月1日 展示作業補助（風土記の丘）  
8月2日 民具の取扱い（農家）、体験実習（商家）  
8月3日 民具の取扱い（農家）、体験実習（商家）  
8月4日 体験実習、館刊行物の作成実習  
8月5日 施設設備管理実習、体験実習  
8月6日 自宅学習（実習のまとめ）



## コ 写生コンクール作品展

当館と房総のむら友の会主催により、博物館と地域・学校との連携促進のため、当館内の風物及び龍角寺・北印旛沼並びに龍絵画の3部門による写生コンクールを行った。

- ・募集期間：平成24年9月1日(土)～9月25日(火)
- ・応募者数：小学生の部188点、中学生の部137点、一般の部12点
- ・審査会：平成24年9月29日(土)
- ・展示会：平成24年10月20日(土)～11月23日(金)
- ・表彰式：平成24年11月17日(土)

## サ こども縁日

外部講師・ボランティアと協力して、毎月第3日曜日等に以下のような昔遊びを実施した。

内 容	実施日	参加数
紙とんぼ作り、ゴム鉄砲作り	4月15日	110
太鼓ワークショップと演奏	5月20日	160
紙芝居、昔語り、鳥凧作り	6月17日	68
紙芝居、昔語り、竹の水鉄砲	7月15日	203
紙芝居、昔語り、紙とんぼ作り	10月21日	200
紙とんぼ作り、バランスとんぼ	11月18日	86
紙とんぼ作り	12月16日	27
ダイヤ凧作り	1月20日	90
紙の鳥作り	2月17日	15
紙芝居、昔語り、紙とんぼ作り	3月17日	114
合 計		1,073

## シ おもしろ講座

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、皿まわし・南京玉すだれ等の大道芸を上演し、参加者に体験をしてもらった。

講師	実施日	参加者数
桃井真理子	6月10日(日)	123
同	9月30日(日)	166
同	1月27日(日)	208
同	3月24日(日)	65

合計 562名

### (3) ボランティアの育成

体験の実施にあたり、職員の補助を行う演目ボランティアを新たに加えた。そのほか、館内の施設や昔の生活様式について、日本人ならびに外国人に案内・解説するむらのツアーガイド、館内の植物を定期的に観察し、解説を行うむらの自然ガイド、館内の自然を里山・園路を中心に整備する緑のボランティア、登り窯焼成の補助や、燃料になる薪作り・薪くべ等を行う登り窯ボランティア、復元した竪穴住居の維持管理や解説を行う竪穴住居ガイド、地域子ども教室事業に関連した昔のくらしと遊びボランティアなどの募集・活動を行った。

### (4) 刊行物

名称	内容	規格	页数	発行部数	刊行月日
千葉県立房総のむら年報26	平成22年度房総のむらの全事業	A4	48	300	24. 7. 4
大木戸49号	房総のむらの企画展・各施設	A4	4	2,000	24. 9. 11
大木戸50号	房総のむらの企画展・各施設	A3	4	2,000	25. 3. 22
千葉県立房総のむら体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	76	3,500	25. 3. 14
いきもの歳時記	「企画展」に関連して製作した館内の動植物を解説した図鑑	B6変形	110	1,000	24. 10. 5
企画展 「むらの自然 - 里山の暮らしと生きもの -」解説書	「企画展」の展示内容及び展示資料の解説	A4	23	2,500	24. 10. 5
平成24年度トピックス展「神の依り代・梵天～房総の出羽三山信仰～」解説書	展示内容及び展示資料の解説	A4	16	1,500	25. 3. 5
千葉県立房総のむら入館者用パンフレット日本語	房総のむらの概要と利用案内（日本語版）	A3(観音折り)	8	75,000	25. 2. 15
春のまつりチラシ	「春のまつり」案内	A4	2	60,000	24. 4. 17
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」案内	A4	2	53,000	24. 7. 13
稲穂まつりチラシ	「稲穂まつり」案内	A4	2	50,000	24. 8. 31
企画展チラシ	「企画展」の概要の紹介	A4	2	10,000	24. 9. 25
企画展ポスター	「企画展」案内ポスター	B2	1	500	24. 9. 25
歴史の里の音楽会パンフレット	音楽会の演奏者・曲目の紹介	A4	4	200	24. 10. 3
地域感謝デーチラシ	「地域感謝デー」案内	A4	2	3,000	24. 11. 2
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」案内	A4	2	5,000	24. 12. 7
さくら祭りチラシ	「さくら祭り」案内	A4	2	60,000	25. 3. 19

## (5) ホームページ

前年度に引き続き、館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケポイントの紹介、フォトギャラリー、むらの歳時記ブログなどを紹介した。今年度は新たに、桜の開花情報を紹介した。ホームページの内容は以下のとおり。

- [房総のむらとは] 館内案内図、常設展示など
  - [体験演目スケジュール] 体験・実演の内容、日程など。
  - [お知らせ] 房総のむらからのお知らせ。
  - [利用案内] 入場料金、アクセス方法、団体予約など。
  - [旬の情報] 館内の花情報を中心とした、最新の画像集。
  - [展覧会&イベント情報] 企画展、まつり、むらの寺子屋、自然観察会、町並み探検隊などの紹介。
  - [団体案内] 団体予約、各種申請書のダウンロードなど。
  - [ロケ案内] ロケポイントの紹介。申請書のダウンロードなど。
  - [壁紙&フォトギャラリー] 四季折々の房総のむらの風景画像。
  - [メールマガジン] メールマガジン配信登録など。
  - [桜情報] 桜の開花時期限定の、館内の桜情報。
  - [歳時記ブログ] 日々の様子を綴ったブログ。
  - [MOVIE] 動画による演目等の紹介。
  - [デジタルミュージアム]
  - [千葉県の七夕馬] [災いくるな] [房総のむら年中行事]
  - [衣・食・住・技ー房総のまちとむら] [探検！昔の商店街]
  - [Wind & Earh] [Chiba Origin] [Dizsters Revial]
- ※ 他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。

## (6) メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

## 4. 調査研究活動

### (1)資料の管理

#### ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	28点	10,605箱	378点 10,605箱
自然資料			208点	208点
民俗資料		2,901点	47点	2,948点
計	350点	2,929点	255点 10,605箱	3,534点 10,605箱

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

#### イ 受託資料等

分類	受 託	製 作	借 用	計
考古資料	23点			23点
自然資料				
民俗資料		1,506点		1,506点
計	23点	1,506点		1,506点

#### ウ 資料柵用

##### (7)長期借用（常設展示）

資 料 名	種 類	点数	所 蔵	借 用 期 間	借用開始年月日
匝瑳市（旧八日市場市） 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	H24.4.1 ～ H25.3.31	S51.9.7～
香取市（旧佐原市）堀之内3号墳 出土立花 香取市（旧佐原市）堀之内1号墳 出土立花・ 香取市（旧栗源町）コジヤ遺跡出 土瓦当笥	実物	3	香取市教育委員会	H24.4.1 ～ H25.3.31	H12.4.1～ H12.4.1～ H7.3.13～
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学 校	H24.4.1 ～ H25.3.31	H7.3.1～
東金市油井古塚原第31号墳出土 銅銃	実物	1	東金市教育委員会	H24.4.1 ～ H25.3.31	H10.8.21～

多古町多古台遺跡群 No.3地点1号墳出土石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	H19. 4. 1～
東金市大谷台異性出土縄文時代 草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	H24. 4. 1～
	合計	23			

#### (4)短期借用

種類	員数	資料名称	借用先	期間	備考
資料	38	カメラ コンテッサ 35ほか	現代産業科学館ほか	H24. 12. 5 ～ H25. 3. 5	
合計	38				

## (2)資料の活用

#### (7)長期貸与（通年・展示）

種類	員数	資料名称	貸与先	期間	備考
実物	88	千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器	千葉県立中央博物館	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	
実物	17	香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子委市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	千葉県立中央博物館 大利根分館	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	
実物・ 模型・ パネル	24	佐倉市飯合作遺跡出土遺物・ 模型・パネル	千葉県立佐倉西高等学校	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	
実物	10	木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚32号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市竜角寺古墳群第101号墳出土 朝顔型円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬型埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複製品)	芝山町教育委員会	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	

実物	10	ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー・ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	成田市教育委員会	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	
実物	1	千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	市立市川考古博物館	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	
実物	62	柏市（旧沼南町）岩井貝塚出土資料	柏市教育委員会	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	柏市史「原史古代中世史料」刊行のため
	212				

(イ)短期貸与（企画展、出版物等）

種類	員数	資料名称	貸与先	期間	備考
写真	2	（庚戌の大洪水）香取郡佐原町筭島切所付近家屋浸水の惨況 写真  （庚戌の大洪水）利根川支流将監川堤防決壊の惨況（印旛郡布鎌村全村浸水耕地上渡船の光景）写真	芳林社	H24. 5. 1～ H24. 5. 31	デジタルデータ
実物	13	千葉市矢作貝塚出土鹿角製ヤス・釣り針・弭 市原市菊間遺跡出土ト骨 千葉市城の腰遺跡出土ト骨	千葉県立中央博物館	H24. 6. 20～ H24. 9. 30	企画展「シカとカモシカー日本の野生を生きるー」
実物	3	白井市谷田木曾地遺跡出土局部磨製石斧 白井市平塚1071番地出土土師器	白井市教育委員会	H24. 7. 13～ H24. 10. 25	企画展「地中の秘密ー足もとに眠る白井の歴史ー」
写真	1	江戸川の帰帆	佐野の越名舟唄全国大会運営委員会	H24. 6. 30～ H24. 9. 16	デジタルデータ （参加申込書表紙用）
実物	2	八日市場市平木遺跡出土墨書土器	山武市教育委員会	H24. 7. 14～ H24. 11. 11	デジタルデータ

写真	1	江戸川の帰帆	佐野の越名舟唄全国大会運営委員会	H24. 8. 10～ H24. 9. 16	デジタルデータ (ポスター・プログラム用)
実物	21	四街道市池花南遺跡出土旧石器	明治大学博物館	H24. 10. 12～ H24. 12. 28	特別展「氷河時代のヒト・環境・文化」 (千葉県指定文化財)
実物	5	千葉市大森第2遺跡出土軟質土器杯 富津市野野間古墳出土緑釉瓶ほか	松戸市立博物館	H24. 9. 19～ H24. 12. 11	企画展「東日本の古墳と渡来文化ー海を越える人とモノー」
実物	11	馬形埴輪・シカ形輪・イヌ形埴輪・トリ形埴輪 北の台遺跡出土土馬(レプリカ) 千葉市矢作貝塚出土鹿角製品 山口雷土遺跡出土動物形把手	船橋市飛ノ台史跡公園博物館	H24. 10. 18～ H24. 12. 27	企画展「動物たちの考古学ー人と動物を考えるー」
写真	1	龍角寺古墳群101号墳復元時写真			
写真	15	絵はがき浅間山登り口ほか (山中コレクション)	財団法人千葉市みどりの協会	H24. 10. 15～ H24. 11. 15	デジタルデータ
実物	79	柏市鴻ノ巣遺跡出土旧石器 柏市鴻ノ巣遺跡出土縄文土器	柏市教育委員会	H24. 10. 31～ H24. 12. 21	
実物	1	龍角寺古墳群101号墳出土埴輪巫女(レプリカ)	公益財団法人東日本鉄道文化財団	H24. 12. 4～ H25. 3. 28	第30回企画展「成田へー江戸の旅・近代の旅ー」
実物	5	銚子市余山貝塚出土「漆塗土器」	千葉市立郷土博物館	H23. 12. 1～ H24. 1. 14	特別展「漆ーその歴史と文化ー」
写真	1	鴻ノ墓公園ノ眺望	株式会社クリックス	H24. 11. 27～ H24. 12. 11	デジタルデータ
写真	1	(庚戌の大洪水)香取郡佐原町筭島切所付近家屋浸水の惨況 写真	神崎町教育委員会		
実物	8	我孫子市日秀西遺跡出土瓦・円面硯・炭化米	上高津ふるさと歴史の広場	H25. 2. 26～ H25. 5. 17	
	170				

## イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

種類	資料名	目的	申請機関
写真	千葉市双子塚出土土器・銭貨	歴史ブログに掲載	H24. 7. 12 荒木稔
写真	銚子市余山貝塚出土土器	企画展展示図録掲載	H24. 9. 1 千葉市郷土博物館
写真	市原市持塚1号墳出土鏡	『金鈴塚研究 創刊号』に掲載	H24. 10. 22 木更津市郷土博物館金のすず
写真	龍角寺古墳群第101号墳出土巫女埴輪（レプリカ）	展示パネル・中吊り広告・パンフレット・図録・ホームページ	H24. 11. 1 公益法人東日本鉄道文化財団
写真	弥生時代石包丁（レプリカ）	公開講座「千葉のおいしい米づくり」	H11. 30 西川康之

## ウ 資料閲覧

種類	員数	資料名称	目的	閲覧者	備考
実物	7	千葉市双子塚出土遺物	個人研究	荒木 稔	H24. 6. 29
実物	3	白井市谷田木曾地遺跡出土磨製石斧 白井市平塚出土墨書土器	展示の事前調査	白井市郷土資料館長	H24. 6. 12
実物	59	龍角寺古墳群出土埴輪	展示の事前調査	茨城県立歴史館長	H24. 6. 27
実物	15	銚子市余山貝塚出土土器	個人研究	小澤清男	H24. 7. 10
実物	160	印西市木苜峠A地区第2ユニット出土石器	調査(修士論文)	小原俊行	H24. 8. 25
実物	72	四街道市内黒田遺跡群池花南遺跡出土石器	展示の事前調査	明治大学博物館長	H24. 7. 12
実物	33	千葉市種ヶ谷遺跡出土土器 千葉市大北遺跡出土土器	個人研究	大岩桂子	H24. 9. 12
実物	18	龍角寺古墳群第101号墳出土埴輪 北の台遺跡出土土馬 千葉市矢作貝塚出土鹿角製品 山口雷土遺跡出土動物形把手	展示の事前調査	船橋市飛ノ台史跡公園博物館	H24. 9. 8
実物	24	香取市阿玉台北遺跡出土土器 千葉市村田服部遺跡出土土器	個人研究	鈴木素行	H24. 10. 18



実物	2	千葉市城の腰遺跡出土大珠 香取市片野遺跡出土大珠	個人研究	小林清孝	H24. 10. 13
実物	12	我孫子市日秀西遺跡出土瓦 我孫子市日秀西遺跡出土円面 硯 我孫子市日秀西遺跡出土炭化 米	展示の事 前調査	土浦市上高津 貝塚 ふるさと歴史 の広場	H24. 12. 7
実物	9	千葉県内出土重圏文瓦	個人研究	宮本敬一	H24. 12. 7
実物	2	重要文化財建造物 御子神家 住宅 県指定文化財建造物平野家住 宅	個人研究	今関俊	H25. 1. 10 ～11
	12	我孫子市日秀西遺跡出土瓦・円 面硯・炭化米	展示の事 前調査	堀部猛	H24. 12. 7
	466	小見川市大厩遺跡出土管玉 市原市新皇塚古墳出土石釧 成田市公津原古墳群出土玉類 佐倉市大作遺跡出土ガラス玉 ほか 印西市鶴塚出土ガラス 玉・白玉	個人研究	大賀克彦	H25. 3. 7
合計 13件	894				

## 5 利用状況

### (1)平成24年度月別入館者数

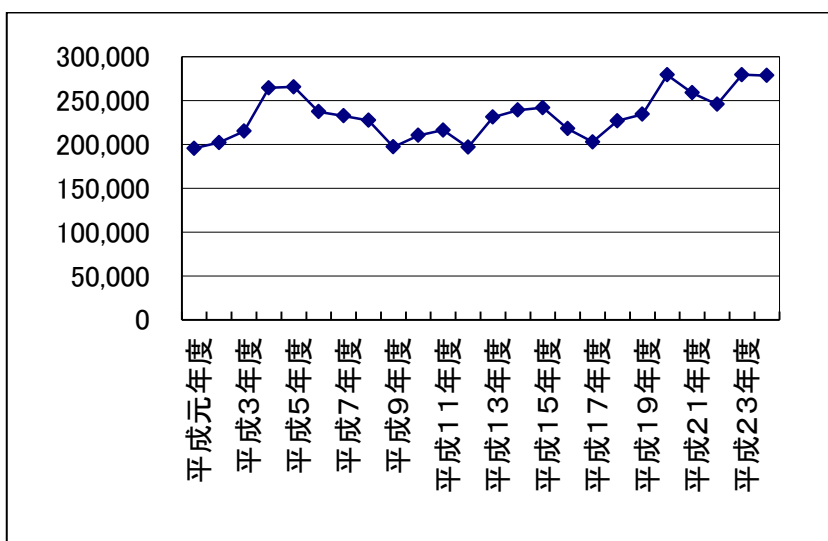
区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者	開館日数	26	27	26	26	29	25	26	26	20	26	23	28	308
	合計	28,452	36,570	16,757	13,996	30,934	18,558	28,853	42,405	6,441	27,025	13,136	15,274	278,401
	一般・成人	8,916	10,950	5,381	4,688	8,989	5,193	7,120	12,208	2,235	7,228	4,409	5,017	82,334
	高・大生	329	629	210	159	387	249	302	269	354	199	139	230	3,456
	小・中生	7,151	10,828	5,041	3,934	9,295	7,128	12,730	13,570	1,423	8,988	4,016	3,519	87,623
	65歳以上	9,686	11,050	5,169	4,276	9,691	5,040	7,099	14,581	1,969	8,048	3,668	5,285	85,562
	学齢前児童	1,565	2,550	648	638	2,111	681	1,073	1,358	328	2,123	607	835	14,517
	心身障害者	805	563	308	301	461	267	529	419	132	439	297	388	4,909
	計	7,163	7,337	2,935	3,504	6,199	3,688	5,388	3,806	1,557	4,819	3,127	4,279	53,802
	一般・成人	6,988	7,107	2,858	3,375	5,915	3,528	5,240	3,709	1,481	4,686	3,025	4,089	52,001
個人	高・大生	175	230	77	129	284	160	148	97	76	133	102	190	1,801
	計	18,743	23,700	10,158	8,664	23,138	9,777	13,028	30,900	3,818	17,132	7,449	9,840	176,347
	一般・成人	758	1,782	1,651	773	2,209	923	912	7,474	544	1,162	1,044	620	19,852
	高・大生	1	17	1	20	23	14	1	59	0	12	1	5	154
	小・中生	6,309	8,262	3,154	2,846	8,729	3,170	4,239	8,019	1,013	5,726	2,243	3,000	56,710
	65歳以上	9,387	10,752	4,485	4,187	9,622	4,754	6,463	13,655	1,826	7,741	3,370	5,079	81,321
	学齢前児童	1,546	2,431	647	537	2,098	676	950	1,305	304	2,080	555	819	13,948
	心身障害者	742	456	220	301	457	240	463	388	131	411	236	317	4,362
	個人計	25,906	31,037	13,093	12,168	29,337	13,465	18,416	34,706	5,375	21,951	10,576	14,119	230,149
	計	1,236	2,086	778	309	897	427	502	683	434	1,096	217	269	8,934
団体	一般・成人	1,126	1,704	685	299	817	418	372	601	156	1,042	181	266	7,667
	高・大生	110	382	93	10	80	9	130	82	278	54	36	3	1,267
	計	1,310	3,447	2,886	1,519	700	4,666	9,935	7,016	632	3,978	2,343	886	39,318
	一般・成人	44	357	187	241	48	324	596	424	54	338	159	42	2,814
	高・大生	43	0	39	0	0	66	23	31	0	0	0	32	234
	小・中生	842	2,566	1,887	1,088	566	3,958	8,491	5,551	410	3,262	1,773	519	30,913
	65歳以上	299	298	684	89	69	286	636	926	143	307	298	206	4,241
	学齢前児童	19	119	1	101	13	5	123	53	24	43	52	16	569
	心身障害者	63	107	88	0	4	27	66	31	1	28	61	71	547
	団体計	2,546	5,533	3,664	1,828	1,597	5,093	10,437	7,699	1,066	5,074	2,560	1,155	48,252
学校	15	25	22	9	1	43	96	66	10	50	38	6	381	
人数	7,480	2,566	1,858	1,063	23	3,689	8,447	5,338	406	2,999	1,766	317	35,952	

### (2)平成24年度体験者数

施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
商家		4,668	5,290	6,048	4,253	5,163	6,079	10,459	8,315	1,906	5,769	4,313	3,613	65,876
武家屋敷		648	515	559	585	488	614	1,326	919	352	798	471	476	7,751
上総の農家		136	135	286	245	153	57	139	269	28	116	244	305	2,113
下総の農家		284	64	47	100	99	76	113	105	64	97	207	179	1,435
安房の農家		1	23	95	58	7	199	499	188	64	4	6	4	1,148
農家共通		36	202	48	91	0	245	543	368	0	151	21	0	1,705
資料館		318	449	418	97	87	246	276	402	43	229	97	67	2,729
総屋		845	1,543	608	1,437	665	4,005	8,493	5,884	463	3,581	1,939	554	30,017
まつり		2,532	8,278	-	-	9,054	1,271	-	2,511	-	3,709	-	-	27,355
月別体験者数		9,468	16,499	8,109	6,866	15,716	12,792	21,848	18,961	2,920	14,454	7,298	5,198	140,129
内訳	当日体験	7,752	14,315	5,533	4,610	14,399	6,397	8,833	9,376	1,803	8,455	4,045	3,953	89,471
	予約体験	886	723	953	870	808	683	892	862	546	1,153	904	816	10,096
	団体体験	830	1,461	1,623	1,386	509	5,712	12,123	8,723	571	4,846	2,349	429	40,562

(3) 年度別入館者数

年 度	入館者数
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
計	6,007,516



# 友の会活動

## 1. 名称

房総のむら友の会

## 2. 発足経緯

平成16年4月1日「千葉県立房総風土記の丘」と「千葉県立房総のむら」の統合に伴い「房総風土記の丘友の会」から「房総のむら友の会」へ名称の変更及び規則改正等が平成16年7月31日の総会により承認された。

## 3. 目的

本会は、房総のむらの活動に協力し、また、博物館の諸活動を通して会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

## 4. 事業

本会は、上記目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 研究会、見学会及び展覧会等の開催
- (2) 会報誌等の刊行
- (3) 房総のむらが行う調査、資料収集、整理、教育普及活動等についての協力と支援
- (4) 関係資料の頒布
- (5) その他本会の目的を達成するために必要ような事業

## 5. 会員数

区分	栄町	成田市	その他県内	県外	計
普通会員	17	14	17	1	49
賛助会員	1	4	1	1	7

## 6. 活動状況

- (1) 平成23年度総会
- (2) 房総のむら写生コンクール共同開催
- (3) ふるさと祭り実行委員会及び関係者会議
- (4) 第35回ふるさと祭りの開催 11月3日(祝)文化の日 来場者数17,885人
- (5) 利用者サービス事業利用者サービス事業 動販売機設置
- (6) 見学案内活動等 随時実施